

平成 22 年 度

事業報告書および決算報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

財団法人 日本ソフトテニス連盟

平成22年度 事業報告書

第1 事業概況

1 選手強化育成に関する事業	1～3
2 指導者養成に関する事業	3～5
3 地域グループ育成に関する事業	5
4 国内競技会に関する事業	5
5 地域における競技会に関する補助事業	5
6 公認審判員制度に関する事業	6～7
7 技術等級制度に関する事業	7
8 用具・施設の公認に関する事業	7
9 広報に関する事業	8
10 各種表彰の実施	8～19
11 国際競技会への代表選手団等の派遣	20～23
12 国際普及の促進に関する事業	24～25
13 国際大会の開催促進に関する事業	25

第2 庶務事項

1 評議員会に関する事項	26
2 理事会に関する事項	26～28
3 専門委員会等に関する事項	28～30
4 理事・監事・評議員・専門委員・顧問・参与・事務局職員に関する事項	31～39
5 会員登録制度の実施に関する事項	40
6 分担金に関する事項	40～42
7 助成金・補助金等に関する事項	42～43
8 寄付金・協賛金に関する事項	43
9 傷害補償制度の給付金に関する事項	43
別表1～4（大会一覧表・公認審判員認定実績・技術等級認定実績・会員登録実績）	44～49

平成22年度 決算報告書

1. 財務諸表

(1) 貸借対照表

・貸借対照表総括表	50
・一般会計	51
・助成事業特別会計	52
・国際特別会計	53
・傷害補償制度特別会計	54
・職員退職積立金会計	55
・募金会計	56

(2) 正味財産増減計算書

・正味財産増減計算書総括表	57
・一般会計	58～59
・助成事業特別会計	60
・国際特別会計	61
・傷害補償制度特別会計	62
・職員退職積立金会計	63
・募金会計	64

(3) 財産目録

	65
--	----

(4) 財務諸表に対する注記

	66～67
--	-------

2. 収支計算書

(1) 収支計算書

・収支計算書総括表	68～69
・一般会計	70～71
・助成事業特別会計	72
・国際特別会計	73
・傷害補償制度特別会計	74
・職員退職積立金会計	75
・募金会計	76

(2) 収支計算書に対する注記

	77
--	----

監査報告

	78～79
--	-------

平成22年度事業報告書

第1 事業概況

1. 選手強化育成に関する事業

(1) ナショナルチームの強化合宿を次のとおり実施した。

性別	回数	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子	①	平成22年 4月24日～ 4月29日	3	19	兵庫県・三木市
	②	平成22年 6月2日～ 6月 7日	3	9	東京都・北区
	3	平成22年 6月27日～ 7月 1日	2	10	中国・広州市
	④	平成22年 9月14日～ 9月19日	3	5	広島県・広島市
	⑤	平成22年10月29日～11月 1日	3	5	広島県・広島市
	6	平成23年 3月 7日～ 3月11日	3	16	三重県・四日市市
女子	①	平成22年 4月 6日～ 4月13日	3	19	広島県・広島市
	②	平成22年 6月13日～ 6月18日	3	10	広島県・広島市
	3	平成22年 6月27日～ 7月 1日	3	10	中国・広州市
	④	平成22年 9月14日～ 9月19日	3	5	広島県・広島市
	⑤	平成22年10月29日～11月 1日	3	5	広島県・広島市
	6	平成23年 2月13日～ 2月18日	3	16	三重県・四日市市

(注1) ○印は(財)日本オリンピック委員会の委託事業(6,100,000円)である。

(2) 全日本アンダーチーム(U-20、U-17、U-14)の強化合宿を次のとおり実施した。

性別	カテゴリー	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子	U-20	平成22年 4月22日～ 4月25日	3	13	東京都・北区
	U-20	平成22年 9月30日～10月 3日	3	14	三重県・鈴鹿市
	☆U-20	平成23年 3月 7日～ 3月11日	3	18	三重県・四日市市
	U-17	平成22年 8月16日～ 8月19日	3	19	兵庫県・三木市
	☆U-17	平成23年 3月 7日～ 3月12日	3	20	三重県・四日市市
	U-14	平成22年 5月22日～ 5月27日	3	20	山梨県・笛吹市
	☆U-14	平成23年 3月 7日～ 3月12日	3	20	三重県・四日市市

性別	カテゴリー	実 施 期 日	参加者(名)		会 場
			スタッフ	選手	
女 子	U-20	平成22年 6月13日～ 6月18日	3	15	広島県・広島市
	☆ U-20	平成23年 2月13日～ 2月18日	3	19	三重県・四日市市
	U-17	平成22年 8月16日～ 8月20日	3	20	兵庫県・三木市
	☆ U-17	平成23年 2月13日～ 2月18日	3	20	三重県・四日市市
	U-14	平成22年 5月 4日～ 5月 9日	3	18	大阪府・大阪市
	☆ U-14	平成23年 2月13日～ 2月18日	3	20	三重県・四日市市

(注2) ☆印は、日本スポーツ振興センターの助成事業(6,315,000円)である。

(3) 強化スタッフを次のとおり各種大会に派遣した。

大 会 名	派 遣 者
アジア競技大会日本代表予選会	斉藤広宣 上松明裕 中本裕二 井口鉄郎 篠邊保 中本和穂
全日本シングルス選手権大会	斉藤広宣 上松明裕 中本裕二 井口鉄郎 篠邊保 中本和穂
全日本高校選手権大会	安達和紀
全日本学生選手権大会	池田征弘
全国中学校大会	古賀一人 野口英一
全日本ジュニア選手権大会	池田征弘 中本和穂 原口俊之 小野寺剛 古賀一人 安達和紀 野口英一
全日本選手権大会	斉藤広宣 上松明裕 中本裕二 篠邊保 中本和穂 原口俊之 小野寺剛 塩田孝一 安達和紀 小峯秋二 岡村勝幸

(4) 競技者育成プログラムの推進事業

①Step-1・Step-2は各支部毎に開催した。

②Step-3がスポーツ振興くじ助成金(34,716,000円)を受け下記のとおり開催した。

ブロック名	期 日	参加選手数	各支部代表	カテゴリー別 指導者	ブロック 運営委員	データ 管 理	日本連盟 運営委員	日本連盟 強化委員	総 計
北海道・東北(宮城県・仙台市)	8/27~29	166	5	28	4	4	1	1	209
関 東(神奈川県・小田原市)	8/27~29	184	5	32	4	4	1	1	231
北信越(長野県・松本市)	8/27~29	118	5	20	4	4	1	1	153
東 海(三重県・四日市市)	8/27~29	96	4	16	3	4	1	1	125
近 畿(和歌山県・和歌山市)	8/27~29	143	6	24	4	4	1	1	183
中 国(広島県・三次市)	8/27~29	115	5	20	4	4	1	1	150
四 国(徳島県・徳島市)	8/27~29	95	4	16	4	4	1	1	125
九 州(熊本県・熊本市)	9/ 3~5	185	8	32	4	4	1	1	235
合 計		1,102	42	188	31	32	8	8	1,411

③第5回ソフトテニスジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step-4)」を
下記のとおり開催した。

期 日：11月19日・22日(選考会及び強化練習会)

11月20日・21日(第5回ジュニアジャパンカップ)

会 場：宮崎市生目の杜運動公園テニスコート

選 手：U-14(男子：40名・女子：38名)計78名

U-17(男子：36名・女子：44名)計80名

U-20(男子：38名・女子：44名)計82名

指 導 者：24名(各カテゴリーの男女別に4名)

2. 指導者養成に関する事業

(1)平成22年度指導者研修会として、昨年に引き続き各支部より小学生・中学生・高校生の指導者の代表各1名が一堂に会し、指導方法の紹介、シングルの導入等に関して指導者縦横の連携とブロック間の情報を共有する目的で開催した。

・期 日：平成23年2月19日(土)・20日(日)

・会 場：アパホテル東京ベイ幕張ホール

・参加者：150名(支部代表=135名、スタッフ=15名)

【研修内容】

1) 2月19日(土) 受付=12:30~

・全体会Ⅰ: 13:00~13:45

進行: 本田茂雄(生涯スポーツ委員会委員長)

あいさつ: 笠井達夫(専務理事)

参加者紹介、諸連絡

講演 ①「H23年度事業計画・ソフトテニスの現状と課題」(講師: 笠井専務理事)

・全体会Ⅱ: 13:45~14:20

講演 ②「中・高部活動増対策について」(講師: 津田 誠)

・調査結果及び他競技の状況分析と対策

・全体会Ⅲ: 14:20~15:30

講演 ③「広州アジア競技大会報告」(DVD) (講師: 北本英幸)

・分科会Ⅳ: 16:00~17:30

◎小・中・高校別分科会

テーマ別「意見交換、検討」

主要テーマ: 「シングルの導入について」

「部活動増員対策について」

「競技者育成プログラム(一貫指導)について」

2) 2月20日(日)

・全体会Ⅴ: 9:00~10:30

◎小・中・高校別分科会報告及び質疑応答

主要テーマ: 「シングルの導入について」

「部活動増員対策について」

「競技者育成プログラム(一貫指導)について」

・全体会Ⅵ: 10:45~12:00

講演 ④「シングルの指導と年齢別トレーニングについて」

(講師: 北本英幸 強化委員)

(講師: 全日本チームトレーナー)

閉 会 12:00~12:15

(1) 閉会挨拶(本田生涯スポーツ委員会委員長)

(2) 諸連絡

解 散(12:15~) 昼食後に解散

(2) 指導者バンクの整備

競技者育成プログラム及び指導者養成推進等のため日本連盟として指導者バンクを整備した。
なお、地域における普及活動を支援するため支部毎の指導者バンクの整備も推進した。

(3) 地域スポーツ指導者養成事業

ア 指導員養成講習会専門科目開催事業 14会場 実施都道府県

(青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、東京都、
長野県、静岡県、三重県、滋賀県、京都府、奈良県、広島県)

イ スポーツ専門学校2会場

(東京スポーツ・レクリエーション専門学校、履正社医療スポーツ専門学校)

3. 地域グループ育成に関する事業

- (1) 各支部に対し会員登録料(一般の20%、小学生の50%、中学生の20%、高校生の10%、高専の10%)を還元し、地域クラブ・ジュニアクラブの育成等の充実を図った。
また、各支部に対し中学生大会、レディース大会、ソフトテニス週間の補助を行った。

4. 国内競技会に関する事業

別表1のとおり諸大会を実施した。

(注) 別表1(P44~46)のうち、
全日本選手権大会はスポーツ振興基金の助成(1,839,000円)あり。

5. 地域における競技会に関する補助事業

9地区選手権大会、9地区高等学校選抜大会、10地区中学校選手権大会、壮年東西対抗大会、
超壮年東西対抗大会、全日本学生同好会大会の開催に対して補助を行った。

6. 公認審判員制度に関する事業

(1) 公認審判員の認定を次のとおり行った。

(数値：名)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	マスター レフェリー	94	46	37	64	76	75
	マスター アンパイヤー	38	56	38	38	35	23
	1 級	350	289	267	225	352	324
2 級	一 般	9,956	9,411	10,321	11,083	9,601	9,577
	高 校	18,344	18,086	19,275	18,578	15,918	17,557
	ジュニア	16,034	18,373	23,453	29,094	29,452	31,643
	計	44,816	46,261	53,391	59,082	55,434	59,199

(注) 平成22年度都道府県別認定者数は別表2 (P 47) に掲載

(2) 1級審判員の検定会(参加者：93名)と研修会(参加者：213名)を、次のとおり実施した。

	実 施 期 日	会 場	参加者(名)
検 定 会	平成23年 1月15日～16日	東京体育館	48
	平成23年 2月12日～13日	宇部市中央公園テニスコート	45
研 修 会	平成22年12月12日	新潟県 燕勤労者総合福祉センター	11
	平成23年 1月16日	山口県 宇部市中央公園テニスコート	33
	平成23年 1月29日	愛媛県 愛媛県総合運動公園	15
	平成23年 1月30日	長崎県 長崎県立総合体育館	27
	平成23年 2月11日	秋田県 秋田テルサ	45
	平成23年 2月11日	埼玉県 熊谷スポーツ文化公園	51
	平成23年 2月11日	京都府 久御山町総合体育館	19
	平成23年 2月14日	静岡県 浜松市浜北総合体育館	12

(3) ソフトテニスハンドブック、ジュニア審判マニュアル等を販売ならびに配布した。

(数値：冊数)

年 度	ソフトテニス ハンドブック	採点票	オーダー票	イエロー カード等	ジュニア審判 マニュアル
平成22年度	21,138	5,267	1,193	150	34,151
平成21年度	21,343	5,820	1,285	20	36,457

7. 技術等級制度に関する事業

(1) 技術等級の認定を次のとおり行った。

(数値：名)

等 級	1 級	2 級	3 級	4 級	S P	E X	S-SP	S-EX	名誉 指導員	Ma	計
平成22年度	457	1,401	1,634	3,492	344	76	22	17	2	1	7,446
平成21年度	489	1,363	1,967	3,300	305	80	18	22	1	0	7,545

(注) 都道府県別認定者数は別表3 (P 4 8) に掲載

(数値：名)

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
人 数	5,790	5,421	6,249	9,156	7,545	7,446

8. 用具・施設の公認に関する事業

(1) ラケットの証紙434,124枚 ネット証布2,500枚を販売した。

(数値：枚)

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
ラケット証紙	445,795	409,080	418,290	420,850	353,385	434,124
ネ ッ ト証布	3,200	2,800	3,200	2,700	3,450	2,500

9. 広報に関する事業

(1) 機関誌「ソフトテニス」を発行（毎月1回）

購読者数 支部購読1, 371名 個人購読375名
(平成21年度 支部購読1, 374名 個人購読398名)

(2) 第65回全日本選手権大会（徳島市）がNHK教育テレビで、前年に引き続いて放送された。

(3) 平成22年度 大会記録集を作成し、支部・報道機関等へ配布した。

(4) インターネットのホームページの内容を充実した。

審判・技術等級認定システムを活用し、IT化による効率化を推進した。

URL : <http://www.jsta.or.jp>

E-mail: info@jsta.or.jp

(5) 携帯ホームページを活用し、大会情報・ランキング・レッスン動画等の情報を配信した。

(6) 動画配信「各種大会等の動画をインターネット上に配信」

日本ソフトテニス連盟、各支部連盟が収録した大会や研修会等の映像を配信している。

日本連盟TV及び全支部TVの活性化の推進した。

10. 各種表彰の実施

(1) 平成22年12月4日の第16回広州アジア競技大会祝賀会に先立って、平成22年度の表彰式を執り行い575名の個人及び45団体の受賞に対して、本部功労者の横江忠志（高知県評議員）が表彰盾を、支部功労者を代表して織原真由美（東京都）、優良団体を代表して八代醍雅文（千葉県）、優秀監督を代表して小野寺剛（東京都）、最優秀選手を代表して佐々木舞・大庭彩加（広島県）に海部俊樹会長から賞状等を授与した。

表彰の内訳は、次のとおりである。

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1 本部功労者 | 1名 |
| 2 支部功労者 | 91名 |
| 3 優良団体 | 44団体 |
| 4 優秀監督 | 20名 |
| 5 優秀選手 | 12名 |
| 6 ランキング | 446名 |
| 7 読売スポーツ賞 | 2名 |
| 8 JOCジュニアオリンピックカップ最優秀選手 | 2名 |
| 9 特別表彰 | 1名、1団体 |

【表彰者名簿】

1. 本部功労者 横江 忠志（高知県 評議員）
2. 支部功労者 別紙参照（P.10）
3. 優良団体 別紙参照（P.10）
4. 優秀監督

最優秀監督	実業団	男子	藤川 幸徳（NTT西日本広島）
		女子	金治 義昭（東芝姫路）
	大 学	男子	小野寺 剛（早稲田大学）
		女子	小野寺 剛（早稲田大学）
	高 校	男子	小牧 幸二（上宮高等学校）
		女子	渡部 剛史（広島翔洋高等学校）
	中 学	男子	溝端 義和（上郡中学校）
		女子	濱中 嘉彦（大字陀中学校）
	小学生	男子	糸島 玲子（岡山県）
		女子	大野 淳史（新潟県）
優秀監督	実業団	男子	玉岡 良仁（京都市役所）
		女子	大野美紗子（ナガセケンコー）
	大 学	男子	西田 豊明（日本体育大学）
		女子	武田 博子（東京女子体育大学）
	高 校	男子	塩田 孝一（尽誠学園高等学校）
		女子	垂髪 隆一（三重高等学校）
	中 学	男子	甫本 紀人（矢渕中学校）
		女子	辻 慶一（和歌山信愛女子短期大学附属中学校）
	小学生	男子	橋本 竜一（茨城県）
		女子	川口 和敏（兵庫県）
5. 優秀選手

最優秀選手	男 子	中堀 成生・高川 経生（NTT 西日本広島）
	女 子	佐々木 舞・大庭 彩加（NTT 西日本広島）
優秀選手	男 子	篠原 秀典・小林 幸司（日体桜友会・ミズノ）
	女 子	上原 絵里・平田 清乃（ナガセケンコー）
敢闘選手	男 子	鬼頭 貴之・川村 達郎（山口教員クラブ・宇部興産）
	女 子	杉本 瞳・森原 可奈（東芝姫路）
6. ランキング 別紙参照（P.11～19）
7. 読売スポーツ賞 杉本 瞳（東芝姫路）・上原 絵里（ナガセケンコー）
8. JOC ジュニアオリンピックカップ最優秀選手

男子	増田 健人（同志社大学）
女子	森田 知尋（広島翔洋高等学校）
9. 特別表彰

国際普及活動功労	ワタキューセイモア株式会社（京都府）
普及振興功労	倉田 裕司（日本学生連盟）

平成22年度 支部功労者・優良団体

	支 部 名	支 部 功 労 者	支 部 功 労 者	優 良 団 体
1	北 海 道	中 西 隆 則	後 藤 則 応	新ひだか町立静内第三中学校
2	青 森	鳥 谷 部 斉	濱 道 敏 雄	おいらせ町ソフトテニススポーツ少年団
3	岩 手	伊 東 健	内 藤 真 一	岩手県立北上翔南高等学校
4	宮 城	狩 野 ヨシ子	鈴 木 秀 一	東和ジュニアソフトテニスクラブ
5	秋 田	石 塚 元	相 原 浩 嗣	増田ジュニアソフトテニススポーツ少年団
6	山 形	鈴 木 和 之	柏 倉 達 雄	寒河江婦人テニスクラブ
7	福 島	小 椋 功	高 木 直 子	若松クラブ
8	茨 城	石 井 秀 彰	増 子 直 人	土浦市ママさんテニスクラブ
9	栃 木	人 見 義 雄	早 乙 女 文 夫	矢板中央高等学校
10	群 馬	市 川 太 朗	矢 野 英 生	榛東スポーツ少年団
11	埼 玉	堀 口 克 己	古 宮 芳 彦	岩槻すみれクラブ
12	千 葉	林 和 雄	臼 田 弘	昭和ホールディングス
13	東 京	中 原 芳 宏	織 原 真 由 美	三鷹軟庭クラブ
14	神 奈 川	青 山 和 男	帆 足 仰	平塚市役所
15	山 梨	望 月 喜 彦	角 田 俊 和	境川ソフトテニススポーツ少年団
16	新 潟	小 島 弘 行	五十嵐 和 明	県立白根高等学校ソフトテニス部
17	長 野	土 橋 康 孝	宮 尾 幸 子	松川少年少女ソフトテニスクラブ
18	富 山	蓮 沢 清 幸	高 崎 克 己	高岡西高等学校女子ソフトテニス部
19	石 川	加 藤 正 峰	永 井 茂 樹	鳥屋ソフトテニスクラブ (ジュニア)
20	福 井	小 坂 康 夫	小 澤 佳 穂 里	パナソニック エレクトロニックデバイス福井
21	静 岡	石 田 秀 明	松 永 紹 夫	浜松早起会
22	愛 知	吉 野 平 人	山 本 弘 幸	豊橋ちぎりクラブ
23	三 重	田 中 勝 規	杉 村 弘 子	三重高等学校女子ソフトテニス部
24	岐 阜	木 股 實	伊 藤 保 直	親和クラブ
25	滋 賀	木 村 義 夫	中 邑 千 恵	志賀S T C
26	京 都	田 中 順 一	岸 久 也	城陽ジュニアソフトテニスクラブ
27	大 阪	徳 田 秀 男	大 門 貴 子	大阪市立桜宮中学校
28	兵 庫	西 山 克 子	伊 藤 寿 浩	三木クラブ
29	奈 良	吉 田 成 良	西 森 卓 也	帝塚山クラブ
30	和 歌 山	玉 置 巖	西 村 忠	伊都ソフトテニス協会
31	鳥 取	牧 田 教 介	地 原 忠 実	リーランドS T C
32	島 根	太 田 博 治	—————	横田クラブ
33	岡 山	藤 村 欣 裕	原 章	西大寺早起ソフトテニスクラブ
34	広 島	畠 山 洋 二	柳 坪 進	がんばろう会
35	山 口	藤 本 正 博	—————	下関どんぐりソフトテニスクラブ
36	徳 島	新 居 啓 司	森 正 記	日亜化学工業株式会社
37	香 川	西 本 清 巳	若 井 圭 介	—————
38	愛 媛	上 田 進	越 智 朗	愛媛県庁
39	高 知	小 野 須 真	久 島 義 憲	高知大学ソフトテニス部
40	福 岡	四 方 泰 雄	松 田 靖 孝	たいこうクラブ
41	佐 賀	江 頭 武 典	内 田 久 美 子	—————
42	長 崎	石 内 慶 幸	久 田 訓 治	南友会
43	熊 本	宮 本 昭 博	三 宅 喜 代 瑞	熊本県立済々黉高等学校
44	大 分	竹 井 信 之	—————	—————
45	宮 崎	片 田 宏	林 泉 十 郎	新田ソフトテニススポーツ少年団
46	鹿 児 島	吉 海 睦 子	加 藤 秀 俊	隈之城ジュニアソフトテニスクラブ
47	沖 縄	外 間 敬 子	宮 城 正 彦	石垣ボレーズ
合 計		91 名		44 団体

平成22年度 ソフトテニスランキング

総 合 男 子					総 合 女 子				
1	中 堀 成 生 高 川 経 生	広 島	NTT西日本広島		1	佐々木 舞 大庭 彩加	広 島	NTT西日本広島	
2	篠原 秀典 小林 幸司	東 京	日体桜友会 ミズノ		2	上原 絵里 平田 清乃	東 京	ナガセケンコー	
3	鬼頭 貴之 川村 達郎	山 口	山口教員クラブ 宇部興産		3	杉本 瞳 森原 可奈	兵 庫	東芝姫路	
4	鹿島 鉄平 中本 圭哉	学 連	早稲田大学		4	水松 彩華 東海 あかね	学 連	日本体育大学	
5	林田 和樹 井口 雄一	学 連	日本体育大学		4	深澤 昭恵 宮下 愛未	兵 庫	東芝姫路	
5	水澤 悠太 岩崎 圭	広 島	NTT西日本広島		6	柴崎 由佳 嘉数 美玖	兵 庫	東芝姫路	
5	稲積 京之介 塩 寄 弘 騎	東 京 千 葉	日体桜友会 東京電力千葉		6	高橋 由梨香 山下 ひかる	山 口	山口県体協クラブ	
8	早川 和宏 向井 俊貴	学 連	立命館大学		6	宮代 恵実 神谷 絵梨奈	学 連	東京女子体育大学	
9	堀 晃大 長江 光一	広 島	NTT西日本広島		9	逢野 祐子 海江田 佐奈美	香 川 東 京	NTTドコモ四国 ヨネックス	
10	上嶋 俊介 足利 剛平	岡 山	西文明堂 クラレ岡山		10	柏原 香澄 野田 祥代	学 連	神戸松蔭女子学院大学	

社 会 人 男 子					社 会 人 女 子				
1	篠原 秀典 小林 幸司	東京	日体桜友会 ミズノ		1	上原 絵里 平田 清乃	東京	ナガセケンコー	
2	稲積 京之介 塩 寄 弘 騎	東京 千葉	日体桜友会 東京電力千葉		2	深澤 昭恵 宮下 愛未	兵庫	東芝姫路	
3	古賀 崇史 村上 広昭	岐阜	大鹿印刷		3	塔田 光理 山本 彩加	広島	NTT西日本広島	
3	水澤 悠太 岩 崎 圭	広島	NTT西日本広島		3	柴崎 由佳 嘉数 美玖	兵庫	東芝姫路	
5	林 快昌 久野 智規	山口	宇部興産		5	高橋 由梨香 山下 ひかる	山口	山口県体協クラブ	
5	菅野 創世 香川 大輔	埼玉 神奈川	川口市役所 厚木市役所		5	佐々木 舞加 大庭 彩加	広島	NTT西日本広島	
5	鬼頭 貴之 川村 達郎	山口	山口教員クラブ 宇部興産		5	前田 優美 宮下 愛美	富山	タカギセイコー	
5	宮下 裕司 北見 和 大	兵庫	姫路アニマルズ		5	鈴木 里々 阿部 悠梨	東京	ナガセケンコー	

成 年 男 子					成 年 女 子				
1	石橋 孝一 橋本 康徳	京都	京都市役所		1	浦川 真紀 前田 ひとみ	熊本	宇土クラブ 八代アタック	
2	住岡 篤 西山 義純	和歌山	青葉クラブ 関西電力和歌山		2	西川 淳子 下村 万貴子	神奈川	むつみクラブ フコクテニス	
3	片峯 俊和 篠原 和彦	福岡	TOTO		3	田中 道子 宇津木 裕子	神奈川	横浜レディース せせらぎクラブ	
3	梅根 裕一 朝倉 勝美	北海道	札幌学院クラブ		3	酒井 貴子 花園 安紀	東京	三鷹支部 杉並文化クラブ	

シニア男子 4 5					シニア女子 4 5				
1	上松 明裕	岡山	岡山市役所		1	近藤 貴子	東京	武蔵野クラブ	
	橋本 康徳	京都	京都市役所			落合 千春		台東グリーンテニスクラブ	
2	小野川 昭彦	広島	広島中央クラブ		2	内山 淳子	香川	若水クラブ	
	増田 長幸		広島クラブ			谷地 喜代子	大阪	大阪OB軟庭会	
3	千野 一也	山梨	甲府市役所		3	織原 真由美	東京	東京アーデル	
	堀越 晴夫	東京	板橋ソフトテニス倶楽部			建部 三和子		朝日生命クラブ	
3	正岡 徹也	広島	広島クラブ		3	青木 智子	大阪	箕面サングリーン	
	澄川 利之					村上 維久子		吹田クラブ	

シニア男子 5 0					シニア女子 5 0				
1	黒岩 真次	宮崎	宮崎ソフト		1	江利角 富美子	大分	スポーツマンシップ	
	鹿島 庄一郎		都城商業高校			安達 伸子			
2	角野 俊朗	鹿児島	日曜クラブ		2	大谷 美佐	徳島	抽栄会	
	松村 俊介	熊本	松橋クラブ			細野 敦子	岐阜	大垣早起ソフトテニス会	
3	川上 雄司	岡山	玉島STC		3	清水 さかゑ	千葉	市原ドリム	
	小野 尚彦		しらかべクラブ			大迫 千賀子		習志野クラブ	
3	中野 大次	和歌山	教友クラブ		3	中本 安子	広島	五日市クラブ	
	田中 洋次		和歌山県庁			桑園 礼子	熊本	松橋クラブ	

シニア男子 5 5					シニア女子 5 5				
1	谷尾 敏男	大阪	谷尾商会		1	高橋 道子	埼玉	所沢ペアート	
	杉野 徹也		吹田クラブ			宮内 悦子			
2	福谷 道明	大阪	箕面クラブ		2	増田 加奈	愛知	バードクラブ	
	高田 隆行		吹田クラブ			苅谷 さと志		一宮 花・花	
3	長澤 輝雄	埼玉	浦和あづま		3	尾張 由美子	愛知	岡崎レディース	
	篠山 明					岩原 慶子			
3	中村 篤正	奈良	田原本クラブ		3	竹下 美智子	岡山	弥生クラブ	
	津田 辰雄		奈良クラブ			吉村 智恵	大阪	大阪OB軟庭会	

シニア男子 6 0					シニア女子 6 0				
1	袴田 文雄	秋田	能代支部		1	光田 直代	岡山	西大寺婦人クラブ	
	菅野 勝郎	岩手	陸前高田市STA			新山 久美子	島根	松江レディース	
2	倉田 基康	岡山	岡山南高クラブ		2	古谷 美智子	福岡	小倉軟庭	
	益田 財治	山口	下関白球会			祖田 昭代	大分	津久見クラブ	
3	木本 正之	神奈川	湘南クラブ		3	河本 桂子	北海道	青陽クラブ	
	金沢 秀夫	東京	国分寺クラブ			佐藤 千恵			
3	三岳 邦廣	広島	広島文化クラブ		3	杉山 登子	静岡	球聖クラブ	
	睦月 義章	大阪	東大阪市ソフトテニス協会			市川 雅子		葵クラブ	

シニア男子 6 5				シニア女子 6 5			
1	中西 敏之 吉川 章	兵庫	神戸松風クラブ 川崎重工業	1	酒井 賀代子 杉内 昭代	徳島	徳島県レディース 徳島庭球倶楽部
2	石川 延房 岩本 義久	静岡	富士ファミリーソフトテニスクラブ 静岡クラブ	2	服部 京子 磯部 照子	愛知	すみれクラブ 津島市ソフトテニスクラブ
3	保倉 謙治 五反田 強	埼玉	熊谷クラブ 浦和フレンドリー	3	横野 久美子 金谷 晴子	愛知 静岡	すみれクラブ さぎの宮クラブ
3	小嶋 利勝 三宅 宗治	埼玉	草加松原 越谷クラブ	3	鎌田 節子 中山 徳美	兵庫 奈良	三木クラブ 奈良ソフトテニスクラブ

シニア男子 7 0				シニア女子 7 0			
1	吉田 浩 大滝 正榮	茨城	水戸クラブ 日立クラブ	1	高羽 邦子 水越 富士子	大阪	堺ソフトテニス連盟 高槻ソフトテニスクラブ
2	舎川 清文 城田 勝	福岡	小郡ソフトテニス連盟 シロタクラブ	2	喜利 ミナ子 加藤 鈴子	京都	洛西クラブ EFT
3	佐久間 義孝 関屋 博美	熊本 福岡	さわやか たいこうクラブ	3	横田 美慧子 鈴木 妙子	宮城 茨城	仙台M. S. Tクラブ 利根川テニスクラブ
3	辻井 平三 平野 雄司	大阪	ゴーセンクラブ 南大阪ソフトテニスクラブ	3	河合 かつ 榊原 雪江	愛知	豊川ソフトテニス協会 刈谷クラブ

シニア男子 7 5				シニア女子 7 5			
1	寺本 豊 野村 隆	熊本 鹿児島	帯山クラブ 谷山クラブ	1	大久保 初子 関 寿子	愛知 東京	すみれクラブ 寿美礼クラブ
2	地曳 辰蔵 森 武三	千葉 広島	木更津クラブ 福山シニアクラブ	2	村岡 良子 吉津 朱美	山口 広島	長門大津クラブ 福山シニア
3	荒木 正也 石田 輝夫	神奈川	横浜シティクラブ ひまわりスポーツクラブ	3	赤堀 妙子 今井 美里	愛知	すみれクラブ
3	若林 博之 中野 雅文	兵庫	三木クラブ 宝塚クラブ				

シニア混合 4 5				シニア混合 5 0			
1	大谷 美佐 青木 隆英	徳島	抽栄会	1	阿部 藤彦 加藤 君子	神奈川	三菱重工相模原 三菱重工神奈川
2	川野 辺武 中山 広子	埼玉	栗橋テニス 天沼ファミリー	2	清水 さかゑ 津吉 信也	千葉	市原ドリーム
3	加藤 健治 中根 治美	愛知	葵クラブ 岡崎ロングクラブ	3	岩崎 節子 角野 俊朗	鹿児島	ひまわりクラブ 日曜クラブ
3	高倉 理美 下妻 利之	茨城	すぴりっと 白球会	3	永井 良一 豊崎 典子	茨城 千葉	県庁クラブ 貝塚中央クラブ

シニア混合 5 5				シニア混合 6 0			
1	新開 均 犬伏 恵美子	徳島	永遠クラブ 抽栄会	1	木藤 勝敏 吉村 智恵	大阪	大阪OB軟庭会
2	増田 加奈 小川 博	愛知	バードクラブ 三菱名古屋	2	浜島 和子 並木 日出俊	千葉	勝田台クラブ 習志野クラブ
3	綱島 憲一 園 菊代	大阪	なにわクラブ 枚方YATクラブ	3	大谷 充代 永井 幸二	千葉	八千代STC
3	篠原 章子 鈴木 和義	静岡	G. Tグロリア JR東海ソフトテニスクラブ	3	坂口 敦子 睦月 義章	佐賀 大阪	鹿島市ソフトテニス連盟 東大阪市ソフトテニス協会

シニア混合 6 5			
1	中西 敏之 坂井 浩子	兵庫 大阪	神戸松風クラブ 大阪OB軟庭会
2	市野 紀子 岩本 義久	愛知 静岡	岡崎ロングクラブ 静岡クラブ
3	八木澤 友江 八木澤 義宏	茨城	すぴりっとクラブ 茨城フリー
3	高羽 邦子 平野 雄司	大阪	堺ソフトテニス連盟 南大阪ソフトテニスクラブ

ジュニアシングルスU - 14男子				ジュニアシングルスU - 14女子			
1	内 本 隆 文	大 阪	上宮中学校	1	花 泉 美	和 歌 山	和歌山信愛女子短大附属中学校
2	船 水 颯 人	青 森	黒石中学校	2	泉 谷 朋 香	大 阪	昇陽中学校
3	大 塚 健 太 郎	愛 媛	余土中学校	3	藤 木 陽 奈	大 阪	昇陽中学校
3	西 川 凌 介	奈 良	京西中学校	3	西 岡 真 里 華	奈 良	大宇陀中学校

ジュニアシングルスU - 17男子				ジュニアシングルスU - 17女子			
1	船 水 雄 太	宮 城	東北高等学校	1	横 山 温 香	三 重	三重高等学校
2	夏 見 佳 憲	和 歌 山	和歌山北高等学校	2	新 樹 美 咲	福 岡	中村学園女子高等学校
3	村 田 匠	和 歌 山	西和中学校	3	中 山 真 衣	奈 良	大宇陀中学校
3	萩 原 聖 哉	三 重	三重高等学校	3	富 田 真 愛	東 京	文化女子大附属杉並中学校

ジュニアシングルスU - 20男子				ジュニアシングルスU - 20女子			
1	増 田 健 人	学 連	同志社大学	1	森 田 知 尋	広 島	広島翔洋高等学校
2	能 口 拓 磨	香 川	尽誠学園高等学校	2	深 澤 昭 恵	兵 庫	東芝姫路
3	藤 本 晃 生	学 連	中京大学	3	三 木 菜 苗	岡 山	就実高等学校
3	榎 恭 宏	奈 良	高田商業高等学校	3	榎 本 有 花	広 島	NTT西日本広島

男 子 シ ン グ ル ス					女 子 シ ン グ ル ス			
1	菅 野 創 世	埼 玉	川口市役所		1	杉 本 瞳	兵 庫	東芝姫路
2	長 江 光 一	広 島	NTT西日本広島		2	上 原 絵 里	東 京	ナガセケンコー
3	中 堀 成 生	広 島	NTT西日本広島		3	塔 田 光 理	広 島	NTT西日本広島
3	原 侑 輝	広 島	NTT西日本広島		3	大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島
5	中 本 圭 哉	学 連	早稲田大学		5	中 川 静 香	東 京	ナガセケンコー
5	篠 原 秀 典	東 京	日体桜友会		5	水 間 奈 津 紀	広 島	NTT西日本広島
5	桂 拓 也	学 連	早稲田大学		5	加 納 亜 由 美	学 連	中京大学
5	森 本 英 揮	広 島	NTT西日本広島		5	安 川 真 璃 子	学 連	早稲田大学

大 学 男 子					大 学 女 子			
1	鹿 島 鉄 平	学 連	早稲田大学		1	宮 代 恵 実	学 連	東京女子体育大学
	中 本 圭 哉					神 谷 絵 梨 奈		
2	荻 野 光 彦	学 連	早稲田大学		2	神 谷 充 紀	学 連	九州産業大学
	川 尻 鈴 ノ 介					北 紗 織		
3	林 田 和 樹	学 連	日本体育大学		3	今 井 加 織	学 連	関西学院大学
	井 口 雄 一					岡 田 真 実		
3	品 川 貴 紀	学 連	早稲田大学		3	水 松 彩 華	学 連	日本体育大学
	黒 羽 祥 平					東 海 あ か ね		
5	丸 山 崇	学 連	日本体育大学		5	柏 原 真 由 美	学 連	早稲田大学
	巽 慎 也					石 井 友 梨		
5	村 上 雄 人	学 連	愛知学院大学		5	中 野 優	学 連	東京女子体育大学
	後 藤 渉					江 尻 あ ゆ み		
5	石 川 裕 基	学 連	中央大学		5	本 保 成 見	学 連	東京女子体育大学
	後 藤 諒 太					重 定 万 里 奈		
5	増 田 健 人	学 連	同志社大学		5	北 浦 有 華	学 連	神戸松蔭女子学院大学
	柴 田 章 平					熊 林 紗 織		

高 校 男 子					高 校 女 子				
1	白 井 拓 巳 能 口 拓 磨	香 川	尽誠学園高等学校	1	川 原 梨 紗 子 黒 木 瑠 璃 華	鹿 児 島	鹿児島南高等学校		
2	山 田 拓 真 田 中 建	宮 城	東北高等学校	2	奥 村 す ず な 新 樹 美 咲	福 岡	中村学園女子高等学校		
3	佐 川 裕 太 福 本 良 隆	福 島	田村高等学校	3	百 田 志 穂 近 藤 め ぐ み	福 岡	中村学園女子高等学校		
3	青 木 雅 彦 青 木 彰 彦	香 川	尽誠学園高等学校	3	坂 東 尚 美 大 崎 沙 月	群 馬	健康福祉大学附属 高崎高等学校		
5	下 地 清 志 郎 夏 見 佳 憲	和 歌 山	和歌山北高等学校	5	宮 下 茉 実 足 高 芽 依	大 阪	淀之水昇陽高等学校		
5	小 栗 元 貴 榎 恭 宏	奈 良	高田商業高等学校	5	三 木 菜 苗 脇 田 愛	岡 山	就実高等学校		
5	徳 久 貴 大 中 西 一 輝	大 阪	汎愛高等学校	5	坂 本 ひ かる 岡 本 安 奈	兵 庫	姫路商業高等学校		
5	伊 藤 純 平 千 葉 達 彦	福 島	田村高等学校	5	大 久 保 有 絵 大 崎 幸 歩	徳 島	脇町高等学校		
9	原 幹 生 小 池 範 之	岡 山	岡山理科大学附属 高等学校	9	二 田 早 智 子 竹 原 怜	石 川	七尾高等学校		
9	西 坂 匡 弘 津 村 康 太	愛 媛	今治東高等学校	9	児 玉 咲 樹 田 中 優 衣	大 分	三重総合高等学校		
9	小 林 祐 太 江 島 彰 仁	福 岡	真颯館高等学校	9	小 林 奈 央 佐 藤 史 織	香 川	尽誠学園高等学校		
9	野 上 誠 士 郎 長 谷 川 翔 大	岡 山	岡山理科大学附属 高等学校	9	永 井 里 佳 山 瀬 侑 希	東 京	文化女子大学附属 杉並高等学校		
9	足 立 賢 治 神 部 亮 太	埼 玉	武蔵越生高等学校	9	広 沢 結 菜 野 口 夏 美	栃 木	白鷗大学足利高等学校		
9	吉 田 憲 人 石 井 健 大	岡 山	岡山理科大学附属 高等学校	9	森 田 奈 緒 松 家 梓	広 島	広島翔洋高等学校		
9	坂 口 亮 太 奥 嶋 純 平	香 川	尽誠学園高等学校	9	高 井 香 帆 田 中 里 奈	石 川	金沢商業高等学校		
9	藤 祐 貴 重 松 和 磨	福 岡	大牟田高等学校	9	佐 々 木 真 子 薄 葉 彩	和 歌 山	和歌山信愛女子 短期大学附属高等学校		

中 学 男 子					中 学 女 子			
1	檉 本 泰 直 掃 部 裕 介	大 阪	上宮中学校	1	花 泉 美 平 久 保 安 純	和 歌 山	和歌山信愛女子 短期大学附属中学校	
2	内 本 隆 文 丸 山 海 斗	大 阪	上宮中学校	2	鳥 羽 日 佳 里 石 田 瑠 菜	埼 玉	広島中学校	
3	産 屋 敷 亨 泰 小 山 拓 真	三 重	矢渕中学校	3	中 川 瑞 貴 石 田 菜 々 香	富 山	吉江中学校	
3	船 水 颯 人 小 田 桐 崇 康	青 森	黒石中学校	3	久 連 松 梨 沙 山 田 茉 優	熊 本	鶴城中学校	
5	大 塚 健 太 郎 堀 内 崇 史	愛 媛	余土中学校	5	松 本 朋 子 大 森 優 理	奈 良	大宇陀中学校	
5	坪 倉 裕 太 三 加 藤 敬 三	鳥 取	江府中学校	5	小 谷 菜 津 美 天 満 久 留 実	岡 山	岡山理科大学 附属中学校	
5	古 賀 勇 哉 佑 島 津 勇 佑	長 崎	広田中学校	5	那 須 暁 帆 半 谷 美 咲	福 島	双葉中学校	
5	福 嶋 直 輝 井 上 貴 仁	埼 玉	幡羅中学校	5	加 藤 幸 奈 白 土 真 穂	福 島	双葉中学校	

小 学 男 子				小 学 女 子			
1	秋 山 海 都 上 松 俊 貴	岡 山	岡山Kids ソフトテニスクラブ	1	貝 瀬 ほ の か 吉 原 花 海	新 潟	見附市ソフトテニス スポーツ少年団
2	内 田 理 久 山 根 稔 平	島 根	浜田ジュニア	2	清 水 彩 央 上 田 理 央	新 潟	見附市ソフトテニス スポーツ少年団
3	遠 藤 爵 由 久 次 涼 介	岡 山	総社ジュニア ソフトテニスクラブ 備前フレンドテニス クラブジュニア	3	笠 井 菜 々 子 佐 竹 生 和	高 知	中村ジュニア ソフトテニスクラブ
3	長 谷 川 稜 真 前 田 優 介	岐 阜	多治見ジュニア	3	高 橋 里 奈 近 藤 利 菜	埼 玉	わかくさ
5	上 岡 俊 介 濱 田 迅	和 歌 山	和歌山L. C. C	5	大 村 美 喜 古 田 麻 友	兵 庫	姫路ジュニアクラブ
5	谷 口 睦 季 松 葉 晃	愛 知	東海ジュニア ソフトテニスクラブ	5	下 江 遥 花 中 別 府 瑞 希	兵 庫	姫路ジュニアクラブ
5	宮 崎 悠 登 寒 河 江 祐 斗	山 形	鶴岡ソフトテニス スポーツ少年団	5	大 貫 彩 子 久 我 奈 々 子	福 島	西郷ジュニア
5	菅 野 雅 也 西 村 将 太	福 島	西郷ジュニア	5	梶 原 萌 乃 大 塚 香 菜	高 知	中村ジュニア ソフトテニスクラブ

11. 国際競技大会への代表選手団等の派遣

(1) 第9回チャイニーズカップ

中国・広州市に於いて、6月22日（火）～6月26日（土）まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア	選手団	役員	笠井達夫（専務理事）					
		丹崎健一（理事・国際委員長）						
	スタッフ	斉藤広宣（男子ナショナルチーム監督）						
		中本裕二（女子ナショナルチーム監督）						
		井口鉄郎（女子ナショナルチームコーチ）						
		川上晃司（男子ナショナルチームトレーナー）						
		畑田麻美（女子ナショナルチームトレーナー）						
		工藤敏已（医科学部会委員）						
		吉川友巳奈（全日本U-20女子トレーナー）						
	男子選手	篠原秀典（日体桜友会）	小林幸司（ミズノ）					
		鹿島鉄平（早稲田大学）	中本圭哉（早稲田大学）					
		中堀成生（NTT西日本広島）	高川経生（NTT西日本広島）					
		稲積京之介（日体桜友会）	菅野創世（川口市役所）					
		玉川裕司（三重高校教員）	柴田章平（同志社大学）					
長江光一（NTT西日本広島）		荒尾大輔（宇部興産）						
原 侑輝（NTT西日本広島）								
女子選手		杉本 瞳（東芝姫路）	森原可奈（東芝姫路）					
	佐々木舞（NTT西日本広島）	大庭彩加（NTT西日本広島）						
	塔田光理（NTT西日本広島）	平田清乃（ナガセケンコー）						
	上原絵里（ナガセケンコー）	中川静香（ナガセケンコー）						
	高橋由梨香（山口県体協）	山下ひかる（山口県体協）						
	阿部悠梨（ナガセケンコー）	深澤昭恵（東芝姫路）						
	山本彩加（NTT西日本広島）	榎本有花（NTT西日本広島）						
	宮下愛未（東芝姫路）							
個人参加	室谷洋平（ヨネックス）	森田祐哉（ヨネックス）						
	森 博朗（尽誠学園高校教員）							
イ	参加国	日本、中国、韓国、中華台北、モンゴル、マカオ、インドネシア、北朝鮮						
ウ	成績	団体戦	男子	3位（日本A）				
			女子	優勝（日本A） 2位（日本B） 3位（日本C）				
		男子シングルス	1位	中本圭哉	2位	菅野創世	3位	篠原秀典
		男子ダブルス	1位	荒尾・長江		3位	篠原・小林	
		女子ダブルス	1位	塔田・山下		2位	高橋・平田	

ミックスダブルス 1位 杉本・中本 2位 上原・高川
3位 篠原・佐々木

(2) 韓国農協杯国際ソフトテニス大会

韓国・光州市に於いて、平成22年7月6日(火)～7月11日(日)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

監督 池田征弘(全日本U-20男子コーチ)
男子選手 藤本晃生(中京大学) 今井快幸(明治大学)
村田直樹(愛知学院大学) 秋元祐介(東京経済大学)

イ 参加国 日本、中国、中華台北、タイ、モンゴル、フィリピン、インドネシア、
ラオス、インド、マレーシア、タジキスタン、ポーランド、チェコ、韓国

(3) 第18回日・韓・中ジュニア交流競技会(ソフトテニス)

中国・鄭州市に於いて、平成22年8月24日(火)～27日(金)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア. 選手団

団長 津田 誠(理事・高体連部長)
男子監督 小野寺剛(全日本U-17男子監督)
女子監督 安達和紀(全日本U-17女子監督)
トレーナー 佐藤美穂(全日本U-17女子トレーナー)
男子選手 白井拓巳(尽誠学園高校) 能口拓磨(尽誠学園高校)
船水雄太(東北高校) 九島一馬(東北高校)
峯松健太朗(上宮高校) 吉田憲人(岡山理大附属高校)
女子選手 横山温香(三重高校) 小林奈央(尽誠学園高校)
森田知尋(広島翔洋高校) 大槻 麗(広島翔洋高校)
徳川愛実(高岡西高校) 長尾結衣(高岡西高校)

イ. 参加国 日本、韓国、中国

ウ. 成績 男子 1位(2勝)
女子 1位(2勝)

(4) モンゴルソフトテニス国際大会

モンゴル・ウランバートル市に於いて、平成22年7月2日(金)～7月4日(日)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

団長兼女子監督 安達和紀(全日本U-17女子監督)
男子監督 岡村勝幸(全日本U-14男子監督)
トレーナー 佐藤美穂(全日本U-17女子トレーナー)

高橋憲司（全日本U-14男子トレーナー）

男子選手	白井拓巳（尽誠学園高校）	能口拓磨（尽誠学園高校）
	塩田 颯（高田商業高校）	榎 恭宏（高田商業高校）
	村田 匠（西和中学校）	山口耕平（三陽中学校）
	大澤知泰（群馬中央中学校）	産屋敷享泰（矢渕中学校）
女子選手	西村美咲（和歌山信愛付属高校）	林由紀子（和歌山信愛付属高校）
	中野愛美（就実高校）	花 泉美（和歌山信愛付属中学校）
	平久保安純（和歌山信愛付属中学校）	小谷菜津美（岡山理大附属中学校）
	天満久留実（岡山理大附属中学校）	

イ 参 加 国 日本、モンゴル

ウ 成 績 男子ダブルス

U-15 優勝：大澤・産屋敷 2位：村田・山口

U-18 優勝：塩田・能口 2位：白井・榎

女子ダブルス

優勝：西村・林 2位：花・平久保 3位：小谷・天満

男子シングルス

U-15 優勝：大澤 2位：村田 3位：産屋敷 3位：山口

U-18 優勝：白井 2位：能口 3位：榎

女子シングルス

優勝：花 2位：西村 3位：小谷 3位：平久保

（5）第16回広島アジア競技大会

ア 選手団

団 長	神崎公宏（理事・強化委員長）
男子 監督	斉藤広宣（男子ナショナルチーム監督）
コーチ	上松明裕（男子ナショナルチームコーチ）
トレーナー	川上晃司（男子ナショナルチームトレーナー）
選手	篠原秀典（日体桜友会） 小林幸司（ミズノ）
	中堀成生（NTT西日本広島） 高川経生（NTT西日本広島）
	中本圭哉（早稲田大学）
女子 監督	中本裕二（女子ナショナルチーム監督）
コーチ	井口鉄郎（女子ナショナルチームコーチ）
トレーナー	畑田麻美（女子ナショナルチームトレーナー）
選手	杉本 瞳（東芝姫路） 森原可奈（東芝姫路）
	佐々木舞（NTT西日本広島） 大庭彩加（NTT西日本広島）
	上原絵里（ナガセケンコー）

役員 北本英幸（理事・強化委員）

工藤敏巳（医科学部会委員）

イ 参加国 日本、韓国、台湾、モンゴル ラオス、フィリピン、インド、
ネパール、北朝鮮、タジキスタン、中国

ウ 成 績

男子団体 準優勝

女子団体 優 勝

男子シングルス 3位：中本圭哉

男子ダブルス 3位：篠原秀典・小林幸司 中堀成生・高川経生

女子ダブルス 優勝：杉本瞳・上原絵里 3位：佐々木舞・大庭彩加

（6）第8回中山杯国際ソフトテニス大会

中華台北・台中市に於いて、平成23年3月26日（土）～3月27日（日）まで行われた
標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

監 督 武田博子（指導委員）

庶 務 田中俊充

男子選手 林田和樹（日本体育大学） 巽 慎也（日本体育大学）

女子選手 高橋由梨香（山口県体協） 山下ひかる（山口県体協）

イ 参加国 日本、韓国、中華台北、インドネシア、モンゴル

ウ 成 績 男子ダブルス 2位：林田・巽

女子ダブルス 優勝：高橋・山下

女子シングルス 優勝：山下ひかる 3位：高橋由梨香

団体戦（男女混合） 優勝：日本

1 2. 国際普及の促進に関する事業

- (1) ドイツ連盟よりジュニア選手の交流および技術向上研修のため、4月11日から4月18日まで清明学園においてドイツジュニア選手および役員を受け入れた。

受入れ側：清明学園中学校

- ・ ドイツ連盟会長 Mr.Uwe Biel
- ・ 父兄 Alexandra Martin、Britta Hoffmann
- ・ 選手 Ms.Marietta Martin、Mr.Lennart Hoffmann、Ms.Leonie Ott
Mr.Robin Krebs、Mr.Nathan Bruhl

- ・ ソフトテニス競技の普及拡大、技術向上、国際交流

- (2) ヨーロッパ（イタリア・スペイン）への普及促進として、4月7日から4月19日まで指導者および選手を派遣した。

- ・ 古賀俊彦（ワタキューセイモア監督）
今野綾香、高砂 樹、佐藤那帆、田口茉李茄（ワタキューセイモア）
- ・ ソフトテニス競技の普及拡大
- ・ 各国での技術指導および大会参加

- (3) ヨーロッパ（ドイツ）への普及促進として、5月6日から5月12日まで指導者および選手を派遣した。

- ・ 古賀俊彦（ワタキューセイモア監督）
今野綾香、佐藤那帆、高砂 樹、大西優花（ワタキューセイモア）
- ・ ソフトテニス競技の普及拡大
- ・ 各国での技術指導および大会参加

- (4) ヨーロッパ（オランダ、ポーランド、チェコ）への普及促進として、6月10日から6月30日まで指導者および選手を派遣した。

- ・ 古賀俊彦（ワタキューセイモア監督）
佐藤那帆、米満里奈、アンナ・シヴッオンテック（ワタキューセイモア）
- ・ ソフトテニス競技の普及拡大
- ・ 各国での技術指導および大会参加

- (5) ネパール連盟より指導者派遣の要請があり、10月20日から10月31日まで指導者として安達和紀（アンダー17女子監督）を派遣した。

- ・ ネパールチームの強化合宿にコーチとして参加。
- ・ アジア競技大会に参加する候補選手の強化と絞込みが目的

- (6) マレーシアへの普及促進として12月21日から12月29日まで指導者および選手を派遣した。

- ・ 佐々木 寿（国際振興検討プロジェクト委員）後藤則応、谷田祐子、阿部辰徳、鈴木雄平、高橋理沙、神谷優維、出村謙二、出村典子、出村晴香、出村明日未
- ・ ソフトテニス競技の普及拡大
- ・ ラケット、ボールの寄贈

- (7) インドネシア連盟より指導者派遣の要望があり、2月14日から3月7日まで指導者および選手を派遣した。

2月14日から3月7日

武田博子（指導委員）

高橋由梨香、東田結奈、沼口菜生、江尻あゆみ（山口県体育協会）

2月21日から3月2日

安達和紀（指導委員、アンダー17女子監督）

- ・インドネシアチームの強化合宿で指導。
- ・SEA GAME（東南アジア競技大会）に参加する候補選手の強化が目的

- (8) 用具・用品の支援

- ・ボール=450打、ラケット=412本、

《送付先》タイ、イギリス、ドイツ、ネパール、北朝鮮、マレーシア、フィリピン、ブラジル、

ロシア及び東南アジアソフトテニス大会、広州アジア競技大会時普及国に対してラケット・ボールを支援した。

1.3. 国際大会の開催促進に関する事業

- (1) 東アジア競技大会打合せのため、5月18日から20日まで笠井達夫(専務理事)と内藤享佑(国際委員長)が中国・天津を訪問した。

- (2) 東アジア競技大会、世界選手権大会及びアジア選手権大会に関する打合せをアジア競技大会（中国：広州）時に開催した。

(参加者)

朴相何（韓国：国際連盟会長）、李有林（中国：国際連盟副会長）、Mr.Lan Yun Feng（中華台北：アジア連盟顧問）、Col.Jeff DL Tamayo（フィリピン：アジア連盟副会長）、Mr.Binaya Bikram Shah（ネパール：アジア連盟理事）、モンゴル、タイ、カザフスタン他

林敏弘（日本連盟副会長）、笠井達夫（アジア連盟事務総長、日本連盟専務理事）、小原信幸（日本連盟顧問）、丹崎健一（日本連盟国際委員長）

- (3) 第6回東アジア競技大会（2014年：天津）、第17回アジア競技大会（2014年：仁川）に関する打合せをアジア競技大会（中国：広州）時に開催した。

于 再清（IOC副会長、中国オリンピック委員会副会長）、張彩珍（中国協会元会長）、李有林（中国：国際連盟副会長）、海部俊樹（アジア連盟会長、日本連盟会長）、林敏弘（日本連盟副会長）、笠井達夫（アジア連盟事務総長、日本連盟専務理事）

第 2 庶 務 事 項

1. 評議員会に関する事項

(1) 第 1 回評議員会

- ア 期 日 平成 22 年 6 月 13 日 (日) 13 時 開会
イ 会 場 東京ビッグサイト 7 階会議室
ウ 決議事項 ① 平成 21 年度事業報告書 (案) について
② 平成 21 年度収支決算書 (案) について
③ 理事会提案 (JOC 杯全日本ジュニア選手権大会の大会要項の変更) について

(2) 第 2 回評議員会

- ア 期 日 平成 22 年 12 月 5 日 (日) 9 時 30 分 開会
イ 会 場 東京グリーンパレス
ウ 決議事項 ① 平成 22 年度補正予算 (案) について
② シングルの導入方法の変更について
③ 公益財団法人への移行を目指すことの報告・承認について
(公益認定プロジェクトチームの設置)
④ 平成 23 年度事業計画 (案) について
⑤ 平成 23 年度収支予算 (案) について
⑥ 役員改選について

(3) 書面審議による評議員会

- ア 期 日 平成 22 年 5 月 6 日 (木)
イ 会 場 書面審議
ウ 決議事項 ① 役員選出内規の一部改定について

2. 理事会に関する事項

(1) 第 1 回理事会

- ア 期 日 平成 22 年 4 月 17 日 (土) 11 時 開会
イ 会 場 全日本中学校長会館 4 F 「会議室」
ウ 議 題 ① 理事の交代、並びに専門委員会委員の追加について
② 顧問の推薦について
③ 維持会費の取り扱いについて
④ 用具・用品の公認申請について
⑤ 役員選出内規の一部改訂について
⑥ 平成 22 年度事業の推進について

(2) 第2回理事会

- ア 期 日 平成22年6月12日(土) 13時 開会
- イ 会 場 東京グリーンパレス
- ウ 議 題 ① 評議員の交代並びに専門委員の追加について
- ② 平成21年度事業報告書(案)について
- ③ 平成21年度決算報告書(案)について
- ④ 用具・用品の公認申請について
- ⑤ 広州アジア競技大会選手の決定について
- ⑥ シングルの導入について

(3) 第3回理事会

- ア 期 日 平成22年9月26日(日) 13時30分 開会
- イ 会 場 千葉県長生郡白子町サニーテニスコート(本部役員控室)
- ウ 議 題 ① 役員選出に関する選考委員会への理事会原案の提案について
- ② 用具・用品の公認申請について
- ③ ユニフォーム着用基準の一部改定について
- ④ 広州アジア競技大会の選手団及び派遣役員について
- ⑤ コーチ養成講習会及び上級指導員養成講習会について
- ⑥ 宮崎市に対する募金活動(口蹄疫に伴う被害)について
- ⑦ 1級審判検定会・研修会について
- ⑧ ソフトテニステレフォンについて

(4) 第4回理事会

- ア 期 日 平成22年11月23日(火) 11時 開会
- イ 会 場 全日本中学校長会館 4F「会議室」
- ウ 議 題 ① 平成22年度第1次補正予算(案)について
- ② 平成23年度事業計画(案)および収支予算書(案)について
- ③ 大会日程および開催地一覧及び大会要項の一部改訂について
- ④ 平成22年度本部功労者、支部功労者、優良団体及び国際大会
入賞者表彰(案)について
- ⑤ 用具・用品の公認申請について
- ⑥ 日本体育協会・日本オリンピック委員会創立100周年記念事業功労者表彰
および読売スポーツ賞候補者の推薦について

(5) 第5回理事会

ア 期 日 平成22年12月4日(土) 11時 開会

イ 会 場 東京グリーンパレス

ウ 議 題 ① 評議員会への提案承認について

ア. 平成22年度事業計画(案)および収支予算(案)について

イ. 公益財団法人への移行を目指すことの報告・承認について

ウ. ナショナルチームおよび全日本アンダーのスタッフと選手について

② 審判・技術等級およびデータ統合に関する説明会の実施について

(6) 第6回理事会

ア 期 日 平成22年12月5日(日) 13時15分 開会

イ 会 場 東京グリーンパレス

ウ 議 題 ① 専務理事の互選について

② 名誉会長の委嘱について

③ 公益法人認定プロジェクトの設置について

(7) 第7回理事会

ア 期 日 平成23年1月29日(土) 13時15分 開会

イ 会 場 岸記念体育会館

ウ 議 題 ① ナショナルチーム選手の辞退及び追加の承認について

② 平成23年度～24年度専門委員会構成及びナショナルチーム並びに全日本アンダーのスタッフについて

③ 表彰規程の改訂「国際大会入賞者表彰基準」の見直しについて

④ 用具・用品の公認申請について

⑤ 公益法人移行認定について

⑥ 国民体育大会成年男子監督資格及び出場枠等の見直しについて

⑦ シングルス導入について

3. 専門委員会等に関する事項

(1) 各専門委員会等諸会議が、次のとおり開催された。

	日	専門委員会(部会)名	会 場
4	3	プログラム編成部会	東京体育館
	17	機関誌編集部会	全日本中学校長会館
	24	プログラム編成部会	東京都ソフトテニス連盟
5	4	強化・医科学合同会議	靱テニスセンター
	15	広報委員会	NHKグローバルメディアサービス

5	2 1	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	2 4	I T 関係担当者会議	岸記念体育会館
	2 8	審判委員会	全日本中学校長会館
6	1 2	シングルス導入に関する打ち合わせ	全日本中学校長会館
	1 4	中高部活動部員増加対策プロジェクト	東京ビッグサイト
	1 9	国際・国際普及振興合同会議	岸記念体育会館
	2 5	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	2 6	プログラム編成部会	東京体育館
7	7	強化委員会	岸記念体育会館
	1 9	マネージメント部会	全日本中学校長会館
	2 2	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	2 4	会員登録制度部会	全日本中学校長会館
	2 9	I T 関係担当者会議	岸記念体育会館
	3 0	中高部活動部員増加対策プロジェクト	全日本中学校長会館
	3 1	プログラム編成部会	東京体育館
8	1 3	I T 関係担当者会議	岸記念体育会館
	2 1	プログラム編成部会	千代田女学園
	2 2	プログラム編成部会	千代田女学園
	2 5	機関誌編集部会	岸記念体育会館
9	3	プログラム編成部会	岸記念体育会館
	5	プログラム編成部会	大宮第二公園
	1 6	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	2 3	プログラム編成部会	東京都ソフトテニス連盟
	2 3	マネージメント部会	岸記念体育会館
	2 3	指導委員会	岸記念体育会館
1 0	2	役員選考委員会	全日本中学校長会館
	1 3	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	1 4	シングルス導入に関する打ち合わせ	岸記念体育会館
	1 6	強化委員会	大神子テニスセンター
	2 7	広州アジア競技大会番組編成会議	東京都ソフトテニス連盟
1 1	6	総務委員会	全日本中学校長会館
	8	I T 関係担当者会議	岸記念体育会館
	1 2	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	1 3	指導関係打ち合わせ	岸記念体育会館
	1 3	シニア部会	全日本中学校長会館
	1 4	生涯スポーツ委員会	全日本中学校長会館
	2 9	I T 関係担当者会議	全日本中学校長会館

1 2	8	国体に関する打ち合わせ	岸記念体育会館
	1 1	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	2 3	全国 I T システム説明会	全日本中学校長会館
	2 6	強化関係打ち合わせ	岸記念体育会館
1	2 6	公益法人認定プロジェクト	岸記念体育会館
	8	指導関係打ち合わせ	岸記念体育会館
	9	医科学研究部会	東京工業大学
	1 4	機関誌編集部会	岸記念体育会館
2	6	強化委員会	大阪市中央体育館
	6	マネージメント部会	大阪市中央体育館
	1 0	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	1 9	プログラム編成部会	岸記念体育会館
	2 0	委員長・部会長会議	東京ベイ幕張ホール
3	5	指導関係打ち合わせ	三重高校
	9	公益法人認定プロジェクト	岸記念体育会館
	1 9	機関誌編集部会	岸記念体育会館

(2) 監査等が、次のとおり実施された。

月	日	事業内容	会 場
5	11・13・18・ 24・28	公認会計士による指導	岸記念体育会館（事務局）
	21・22	監事による監査	岸記念体育会館（事務局）

4. 理事・監事・評議員・専門委員・顧問・参与・事務局職員に関する事項

(1) 平成22年度 理事 23名

役 職	氏 名	選出母体	役 職	氏 名	選出母体
会 長	海 部 俊 樹	学識経験者	理 事	吉 田 博 紀	九 州
副 会 長	林 敏 弘			藤 原 伸 二	会長推薦
	表 孟 宏			宮 下 恭 子	
	西 村 信 寛			柳 下 秋 久	
専務理事	笠 井 達 夫	会長推薦		丹 崎 健 一	
理 事	本 田 茂 雄	北海道・東北		笛 岡 宣 明	
	星 野 博	関 東		神 崎 公 宏	
	和歌浦 信雄	北 信 越		津 田 誠	
	斉 藤 元 三	東 海		野 際 照 章	
	山 本 毅	近 畿		石 川 雅 利	
	神 鳥 泰 次	中 国		北 本 英 幸	
	上 田 喜 博	四 国			

(2) 平成22年度 監事 3名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
北 村 和 久	三 重	井 上 清 一	石 川	阿 部 宗 一	大 阪

(3) 平成22年度 評議員 50名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
運 上 琢 諭	北海道	新 保 俊 彦	青 森	新 沼 正 博	岩 手
松 田 孝 志	宮 城	萬 正 一	秋 田	山 田 耕 司	山 形
川 島 登	福 島	額 賀 富 雄	茨 城	田 村 哲 二	栃 木
鈴 木 正 彦	群 馬	山 下 晴 海	埼 玉	堀 越 浩	千 葉
山 崎 隆 一	東 京	笠 井 一 栄	神奈川	千 野 一 也	山 梨
阿 部 芳 和	新 潟	堀 内 昭	長 野	高 辻 則 夫	富 山
真 島 仁 志	石 川	川 畑 茂	福 井	落 合 敏 男	静 岡
横 野 久美子	愛 知	内 田 政 和	三 重	木 村 芳 雄	岐 阜
福 地 茂	滋 賀	増 木 博 一	京 都	相 賀 勝	大 阪
森 田 賢 二	兵 庫	川 西 斎	奈 良	花 田 一 弥	和歌山
安 東 健 司	鳥 取	森 脇 孝 吉	島 根	永 野 哲 弘	岡 山
木 原 晴 彦	広 島	秋 枝 正 文	山 口	馬 詰 悟	徳 島
安 藤 正 美	香 川	青 野 實 則	愛 媛	横 江 忠 志	高 知
湯 田 純 孝	福 岡	森 通 紘	佐 賀	馬 場 信 幸	長 崎
岩 下 敏 和	熊 本	白 水 厚 二	大 分	寺 園 紈 順	宮 崎
川 畑 城	鹿 児 島	仲 間 正 弘	沖 縄	三 好 和 人	日本学連
松 谷 茂	高体連	田 鹿 明 彦	中体連		

(4) 平成22年度 専門委員会委員

総務委員会	委員長	和歌浦 信雄			
会員登録制度部会	委員	柳下 秋久	斉藤 元三	神鳥 泰次	丹崎 健一
		石川 雅利	津田 誠	出石 稔	
	部会長	和歌浦 信雄			
	委員	川島 登	田鹿 明彦	今井 史郎	北 正三
		大西 正明	三好 和人	宮下 恭子	

審判委員会	委員長	柳下 秋久			
	委員	小原 信幸	北村 和久	今井 史郎	林田 正信
		出石 稔	荒木 稜夫	丹崎 健一	田中 敏雄
		蒲原 英敏	笛岡 宣明	藤原 伸二	荒畑 鈴佳
		上山 親子	牧 壮一	石川 雅利	

競技委員会	委員長	藤原 伸二			
	委員	斉藤 元三	宮下 恭子	上田 喜博	笛岡 宣明
		柳下 秋久	星野 博	長岡 敏久	土崎 朋典
	部会長	長岡 敏久			
プログラム編成部会	委員	斉藤 元三	上田 喜博	星野 博	宮下 恭子
		佐藤 健司	木谷 順三	小笠原 浩二	八代 醒雅文
		山口 眞護	土崎 朋典	池田 光雄	木所 一典
		小俣 三男	大川 京子	高川 恵美子	君塚 亮一
		織原 真由美			
用具施設部会	部会長	斉藤 元三			
	委員	柳下 秋久	笛岡 宣明	星野 博	

強化委員会	委員長	神崎 公宏			
	委員	野際 照章	北本 英幸	斉藤 広宣	中本 裕二
		若梅 明彦	上松 明裕	井口 鉄郎	石井 源信
	部会長	石井 源信			
医科学部会	委員	永井 博典	山本 裕二	工藤 敏巳	出家 正隆
		藤島 淑子	楠堀 誠司	井田 博史	川上 晃司
		守重 昌彦	見附 祥子	川野 因	

指導委員会	委員長	野際 照章			
	委員	神崎 公宏	小野寺 剛	北本 英幸	榎並 紳吉
		井田 博史	安達 和紀	篠邊 保	小西 俊博
		武田 博子			
等級制度部会	部会長	今井 史郎			
	委員	荒木 稜夫	安達 和紀	篠邊 保	吉田 茂
		大中和 彦			

生涯スポーツ委員会	委員長	本 田 茂 雄				
	委 員	石 川 雅 利	宮 下 恭 子	佐 藤 正 矩		
		山 本 毅	佐々木 悟	北 山 敏 隆	間 中 和 男	
		野 際 照 章	間 宮 栄 二	田部井 喜 行	三 好 和 人	
		大 川 京 子				
	小 学 生 部 会	部会長	石 川 雅 利			
		委 員	渡 辺 武 夫	松 口 康 彦	芝 地 康 幸	金 岡 昭 房
			國 枝 俊 子	川 並 久美子	中 村 正 広	
	シ ニ ア 部 会	部会長	宮 下 恭 子			
		委 員	山 本 毅	大 西 貞 夫	時 任 宥 幸	保 倉 謙 治
			山 村 嘉 一	原 田 公 夫	田 中 敏 彦	横 野 久美子
			大 川 京 子			

国 際 委 員 会	委員長	丹 崎 健 一				
	委 員	内 藤 享 佑	橋 本 茂 樹	神 鳥 泰 次	長 岡 敏 久	
		山 口 正 紀	福 崎 穰 司	蒲 原 英 敏	小 野 政 昭	
		佐 伯 善 春	玉 木 進	野 口 英 一	古 賀 俊 彦	
		松 井 愛 美	関 川 丈 彦			

広 報 委 員 会	委員長	柳 下 秋 久				
	委 員	中 山 俊 介	萩 原 廣 一	大 高 宏 元	小野寺 剛	
		石 川 雅 利	北 正 三	近 藤 貴 予	饗 庭 功	
		大 野 勝 敏				
	機 関 誌 編 集 部 会	部会長	石 川 雅 利			
		委 員	田 中 美 明	近 藤 貴 予	饗 庭 功	
	I T 部 会	部会長	北 正 三			
		委 員	小 澤 浩	大 野 勝 敏	土 崎 朋 典	内 原 繁
			天 野 晴 夫			
	環 境 部 会	部会長	柳 下 秋 久			
		委 員	藤 原 伸 二	神 崎 公 宏	宮 下 恭 子	津 田 誠
			田 鹿 明 彦			

《特別委員会》

競 技 者 資 格 委 員 会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	柳 下 秋 久	宮 下 恭 子	
		田 鹿 明 彦	津 田 誠	北 山 敏 隆		

倫 理 委 員 会	委員長	林 敏 弘				
	副委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	表 孟 宏	西 村 信 寛	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	
		宮 下 恭 子	柳 下 秋 久			

競技者育成プログラム推進委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	武鐘守	北山敏隆	津田誠	田鹿明彦	
		石川雅利	神崎公宏	野際照章	北本英幸	
		井上創				
競技者育成部会	部会長	神崎公宏				
	部会員	斉藤広宣	中本裕二	小野寺剛	林三千夫	
		岡村勝幸	野口英一	篠邊保	中本和穂	
指導者育成部会	部会長	野際照章				
	部会員	神崎公宏	北本英幸	斉藤広宣	中本裕二	
		川並久美子	伊藤健			
マネジメント部会	部会長	井上創				
	部会員	重平静洋	天野晴夫	藤崎俊郎		

国際振興検討プロジェクト	委員長	笠井達夫				
	委員	丹崎健一	神鳥泰次	山口正紀	橋本貞夫	
		田辺理	玉木進	佐々木寿	古賀俊彦	

中学・高校部活動部員増加対策プロジェクト	委員長	津田誠				
	委員	田部井喜行	田鹿明彦	間中和男	石川雅利	
		渡辺武夫				

(5) 平成22年 顧問・参与・事務局職員

《顧問》

三田清一	中屋卯三郎	倉田裕司	松田謙治	斎藤孝弘
奥田忠雄	内田昌一	小原信幸		

《参与》

重田衛	長瀬二郎	水野明人	米山勉	垂井栄介
高松政男	松田信穂	林幸夫	中山昌作	内藤享佑
伊野二彦	和田祥司	吉田敏彦	西田豊明	

《事務局職員》

事務局長	田中正男 平成21年 4月1日～	職員	西村眞澄	平成13年11月1日～
			竹田稔	平成10年4月1日～
			荒木朋子	平成3年5月1日～
			大八木洋子	平成13年4月1日～

- ※ 顧問弁護士 鈴木孝雄氏
 ※ 公認会計士 櫻井資悦氏
 ※ 税理士 松尾洋二氏

(6) 平成23年度 名誉会長・理事22名

役 職	氏 名				
名誉会長	海 部 俊 樹				
役 職	氏 名	選出母体	氏 名	選出母体	氏 名
会 長	林 敏 弘	学識経験者	理 事	吉 田 博 紀	九 州
副 会 長	表 孟 宏	学識経験者		藤 原 伸 二	会長推薦
副 会 長	西 村 信 寛	学識経験者		宮 下 恭 子	
専務理事	笠 井 達 夫	会長推薦		柳 下 秋 久	
理 事	本 田 茂 雄	北海道・東北		丹 崎 健 一	
	星 野 博	関 東		笛 岡 宣 明	
	和歌浦 信雄	北 信 越		神 崎 公 宏	
	斉 藤 元 三	東 海		津 田 誠	
	山 本 毅	近 畿		野 際 照 章	
	神 鳥 泰 次	中 国		北 本 英 幸	
	安 藤 正 美	四 国		田 中 正 男	

(7) 平成23年度 監 事 3名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
北 村 和 久	三 重	阿 部 宗 一	大 阪	萬 正 一	秋 田

(8) 平成23年度 評議員 50名

運上 琢 諭 (北海道)	新 保 俊 彦 (青 森)	宮 田 勤 (岩 手)
松 田 孝 志 (宮 城)	加 藤 育 広 (秋 田)	山 田 耕 司 (山 形)
川 島 登 (福 島)	額 賀 富 雄 (茨 城)	田 村 哲 二 (栃 木)
鈴 木 正 彦 (群 馬)	山 下 晴 海 (埼 玉)	石 川 雅 利 (千 葉)
山 崎 隆 一 (東 京)	笠 井 一 栄 (神奈川)	千 野 一 也 (山 梨)
藤 崎 俊 郎 (新 潟)	堀 内 昭 (長 野)	高 辻 則 夫 (富 山)
井 上 清 一 (石 川)	川 畑 茂 (福 井)	落 合 敏 男 (静 岡)
篠 邊 保 (愛 知)	内 田 政 和 (三 重)	木 村 芳 雄 (岐 阜)
樋 口 豪 一 (滋 賀)	増 木 博 一 (京 都)	相 賀 勝 (大 阪)
森 田 賢 二 (兵 庫)	川 西 斎 (奈 良)	花 田 一 弥 (和歌山)
安 東 健 司 (鳥 取)	森 脇 孝 吉 (島 根)	重 平 静 洋 (岡 山)
木 原 晴 彦 (広 島)	秋 枝 正 文 (山 口)	馬 詰 悟 (徳 島)
木 下 恵 司 (香 川)	越 智 朗 (愛 媛)	横 江 忠 志 (高 知)
湯 田 純 孝 (福 岡)	森 通 紘 (佐 賀)	馬 場 信 幸 (長 崎)
岩 下 敏 和 (熊 本)	白 水 厚 二 (大 分)	寺 園 圀 順 (宮 崎)
川 畑 城 (鹿児島)	仲 間 正 弘 (沖 縄)	三 好 和 人 (日学連)
松 谷 茂 (高体連)	内 田 斎 (中体連)	

(9) 平成23年度 専門委員会

総務委員会	委員長	和歌浦 信雄(新潟)				
	委員	柳下 秋久(東京)	斉藤 元三(愛知)	神鳥 泰次(広島)	丹崎 健一(東京)	
		田中正 男(事務局)	津田 誠(愛知)	井上 清一(石川)		
会員登録制度部会	部会長	和歌浦 信雄(新潟)				
	委員	川島 登(福島)	内田 斎(中体連)	今井 史郎(東京)	北 正三(埼玉)	
		大西 正明(高体連)	三好 和人(日学連)	宮下 恭子(大阪)	本田 茂雄(宮城)	

審判委員会	委員長	藤原 伸二(千葉)				
	委員	小原 信幸(岡山)	柳下 秋久(東京)	北村 和久(三重)	斉藤 元三(愛知)	
		今井 史郎(東京)	笛岡 宣明(愛知)	石川 雅利(千葉)	林田 正信(熊本)	
		荒木 稜夫(東京)	田中 敏雄(広島)	蒲原 英敏(広島)	荒畑 鈴佳(岐阜)	
		上山 親子(大阪)	牧 壮一(愛知)	田村 忠士(広島)	君塚 亮一(神奈川)	

競技委員会	委員長	斉藤 元三(愛知)				
	委員	藤原 伸二(千葉)	宮下 恭子(大阪)	安藤 正美(香川)	笛岡 宣明(愛知)	
		星野 博(東京)	長岡 敏久(埼玉)			
プログラム編成部会	部会長	長岡 敏久(埼玉)				
	委員	星野 博(東京)	宮下 恭子(大阪)	佐藤 健司(東京)	木谷 順三(千葉)	
		小笠原 浩二(東京)	中野 吉広(東京)	山口 眞護(東京)	小俣 三男(埼玉)	
		木所 一典(栃木)	大川 京子(千葉)	高川 恵美子(東京)	藤原 芳子(東京)	
		君塚 亮一(神奈川)	織原 真由美(東京)	増山 良夫(東京)		
用具施設部会	部会長	斉藤 元三(愛知)				
	委員	柳下 秋久(東京)	笛岡 宣明(愛知)	星野 博(東京)	田中正 男(事務局)	

強化委員会	委員長	神崎 公宏(三重)				
	委員	野際 照章(京都)	北本 英幸(石川)	斉藤 広宣(千葉)	田中 弘(東京)	
		若梅 明彦(千葉)	中堀 成生(広島)	上松 明裕(岡山)	石井 源信(東京)	
医科学部会	部会長	石井 源信(東京)				
	委員	永井 博典(東京)	山本 裕二(愛知)	工藤 敏巳(宮城)	出家 正隆(広島)	
		藤島 淑子(東京)	楠堀 誠司(広島)	井田 博史(東京)	川上 晃司(兵庫)	
		守重 昌彦(東京)	見附 祥子(広島)	川野 因(神奈川)	永野 康治(新潟)	

指 導 委 員 会		委員長	野 際 照 章(京都)					
		委 員	神 崎 公 宏(三重)	小野寺 剛(東京)	北 本 英 幸(石川)	榎 並 紳 吉(東京)		
			井 田 博 史(東京)	安 達 和 紀(鳥取)	篠 邊 保(愛知)	小 西 俊 博(香川)		
			武 田 博子(日学連)					
等級制度部会		部会長	今 井 史 郎(東京)					
		委 員	荒 木 稜 夫(東京)	安 達 和 紀(鳥取)	篠 邊 保(愛知)	吉 田 茂(福島)		
			大 中 和彦(神奈川)					

生涯スポーツ委員会	委員長	本 田 茂 雄(宮城)				
	委 員	吉 田 博 紀(熊本)	宮 下 恭 子(大阪)	佐 藤 正 矩(北海道)	山 本 毅(京都)	
		内 田 斎(中体連)	北 山 敏 隆(日学連)	間 中 和 男(中体連)	野 際 照 章(京都)	
		間 宮 栄 二(栃木)	木 下 道 夫(高体連)	三 好 和 人(日学連)	大 川 京 子(千葉)	
小 学 生 部 会	部会長	本 田 茂 雄(宮城)				
	委 員	渡 辺 武 夫(東京)	松 口 康 彦(神奈川)	芝 地 康 幸(兵庫)	金 岡 昭 房(宮城)	
		國 枝 俊 子(岐阜)	川 並 久 美 子(和歌山)	中 村 正 広(福岡)	石 川 雅 利(千葉)	
シ ニ ア 部 会	部会長	宮 下 恭 子(大阪)				
	委 員	山 本 毅(京都)	大 西 貞 夫(大阪)	時 任 宥 幸(東京)	保 倉 謙 治(埼玉)	
		山 村 嘉 一(千葉)	原 田 公 夫(鳥取)	田 中 敏 彦(山梨)	横 野 久 美 子(愛知)	
		大 川 京 子(千葉)	吉 田 博 紀(熊本)			

国 際 委 員 会	委員長	丹 崎 健 一(東京)			
	委 員	内 藤 享 佑(東京)	橋 本 茂 樹(東京)	神 鳥 泰 次(広島)	長 岡 敏 久(埼玉)
		山 口 正 紀(東京)	福 崎 穰 司(広島)	蒲 原 英 敏(広島)	小 野 政 昭(広島)
		佐 伯 善 春(佐賀)	玉 木 進(東京)	野 口 英 一(東京)	古 賀 俊 彦(京都)
		松 井 愛 美(神奈川)	関 川 丈 彦(新潟)		

広 報 委 員 会	委員長	柳 下 秋 久(東京)			
	委 員	中 山 俊 介(東京)	萩 原 廣 一(日連)	大 高 宏 元(日連)	小野寺 剛 (東京)
		石 川 雅 利(千葉)	北 正 三(埼玉)	近 藤 貴 予(東京)	大 野 勝 敏 (東京)
機関誌編集部会	部会長	田 中 正 男(事務局)			
	委 員	石 川 雅 利(千葉)	田 中 美 明(埼玉)	鈴 木 学(埼玉)	近 藤 貴 予 (東京)
I T 部 会	部会長	北 正 三(埼玉)			
	委 員	天 野 晴 夫(三重)	大 野 勝 敏(東京)	土 崎 朋 典(東京)	内 原 繁(埼玉)
環 境・教 育 部 会	部会長	柳 下 秋 久(東京)			
	委 員	斉 藤 元 三(愛知)	神 崎 公 宏(三重)	宮 下 恭 子(大阪)	松 谷 茂 (東京)
		内 田 斎(中体連)	野 際 照 章(京都)	本 田 茂 雄(宮城)	安 藤 正 美(香川)

《特別委員会》

競技者資格委員会	委員長	笠井 達夫(神奈川)			
	委員	和歌浦 信雄(新潟)	藤原 伸二(千葉)	柳下 秋久(東京)	宮下 恭子(大阪)
		斉藤 元三(愛知)	田中正男(事務局)	松谷 茂(高体連)	内田 斎(中体連)

倫理委員会	委員長	林 敏弘(東京)			
	副委員長	笠井 達夫(神奈川)			
	委員	表 孟宏(兵庫)	西村 信寛(東京)	和歌浦 信雄(新潟)	藤原 伸二(千葉)
		宮下 恭子(大阪)	柳下 秋久(東京)	斉藤 元三(愛知)	田中正男(事務局)

競技者育成プログラム 推進委員会	委員長	笠井 達夫(神奈川)			
	委員	武 鐘 守(広島)	北山 敏隆(日学連)	松谷 茂(高体連)	内田 斎(中体連)
		本田 茂雄(宮城)	神崎 公宏(三重)	野際 照章(京都)	北本 英幸(石川)
		井上 創(兵庫)			
競技者育成部会	部会長	神崎 公宏(三重)			
	委員	斉藤 広宣(千葉)	田中 弘(東京)	小野寺 剛(東京)	小峯 秋二(富山)
		古賀 一人(佐賀)	岡村 勝幸(山梨)	篠 邊 保(愛知)	安達 和紀(鳥取)
	指導者育成部会	部会長	野際 照章(京都)		
		委員	神崎 公宏(三重)	北本 英幸(石川)	斉藤 広宣(千葉)
			川並久美子(和歌山)	伊東 健(岩手)	田中 弘(東京)
マネジメント部会	部会長	井上 創(兵庫)			
	委員	重平 静洋(岡山)	天野 晴夫(三重)	藤崎 俊郎(新潟)	山崎 正泰(宮城)
		増田 大吾(神奈川)	溝渕 俊二(和歌山)	西木 宏(徳島)	岩下 敏和(熊本)

国際振興検討 プロジェクト	委員長	笠井 達夫(神奈川)			
	委員	丹崎 健一(東京)	神鳥 泰次(広島)	山口 正紀(東京)	橋本 貞夫(福島)
		田辺 理(東京)	玉木 進(東京)	佐々木 寿(北海道)	古賀 俊彦(京都)

中学・高校部活動部員 増加対策プロジェクト	委員長	津田 誠(愛知)			
	委員	木下 道夫(高体連)	内田 斎(中体連)	間中 和男(中体連)	石川 雅利(千葉)
		渡辺 武夫(東京)			

公益法人認定 プロジェクト	委員長	笠井 達夫(神奈川)			
	委員	鈴木孝雄(顧問弁護士)	櫻井資悦(公認会計士)	松尾 洋二(税理士)	柳下 秋久(東京)
		田中正男(事務局)			

(10) 平成23年度 顧問・参与・事務局職員

《顧問》

中屋 卯三郎	倉田 裕司	松田 謙治	斎藤 孝弘	奥田 忠雄
内田 昌一	小原 信幸	三田 清一		

《参与》

重田 衛	長瀬 二郎	水野 明人	米山 勉	垂井 栄介
高松 政男	松田 信穂	林 幸夫	中山 昌作	内藤 享佑
伊野 二彦	伊野 二彦	吉田 敏彦	西田 豊明	

〈事務局職員〉

事務局長	田中 正男 平成21年 4月1日～	職員	西村 眞澄	平成13年11月1日～
			竹田 稔	平成10年 4月1日～
			荒木 朋子	平成 3年 4月1日～
			大八木洋子	平成13年 4月1日～

※ 顧問弁護士 鈴木 孝雄氏

※ 公認会計士 櫻井 資悦氏

※ 税理士 松尾 洋二氏

5. 会員登録制度の実施に関する事項

平成11年度に制定した会員登録制度も11年を経過したが、IT化により実務の効率化と迅速化を図り、平成17年度から小・中学生も有料化、平成20年度からは会費収納システムの導入を図ることにより本制度は定着した。そして、各支部を中心とした多くの関係者のご努力とご協力により順調に会員登録が増加して、財政基盤も強固なものとなってきている。

(数値：人数)

種別	指導者	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
平成22年度	6,885	18,083	285,617	83,555	950	8,492	51,525	455,107
平成21年度	5,482	17,986	291,640	85,841	846	8,499	51,214	461,508
平成20年度	3,291	17,408	279,203	87,243	810	8,288	51,436	447,679
平成19年度	0	17,415	269,939	91,165	385	7,543	54,239	440,686
平成18年度	0	17,742	240,872	93,199	373	7,567	53,787	413,540
平成17年度	0	18,084	213,181	96,335	344	7,266	52,422	387,632
平成16年度	0	19,410	369,672	94,305	115	7,153	49,616	540,271

(注) 都道府県別会員数は別表4(P49)に掲載。平成20年度より指導者区分を設置。

6. 分担金に関する事項

(1) 支部分担金

一律 150,000円 × 50支部 7,500,000円

(2) 会員登録料

(単位：円)

種別	指導者	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
平成22年度	6,885,000	9,041,500	142,808,500	41,777,500	475,000	4,246,000	51,525,000	256,758,500
平成21年度	5,482,000	8,993,000	145,820,000	42,920,500	423,000	4,249,500	51,214,000	259,102,000

(3)維持会費

ア. 公認メーカー

23社 : 延べ45社 (前年度45社)

(単位:円)

用具・用品	金額	公 認 メーカー
ラケット 10社	1,000,000	カワサキ・ミズノ・昭和ホールディングス・ヨネックス・ゴーセン ヒロウン・SRIスポーツ・グローブライト・ティエムシー・ジャパーナ
ボール 2社	5,520,000	昭和ホールディングス・ナガセケンコー
ネット 8社	800,000	鐘屋産業・アシックス・寺西喜商店・ミセキネット・昭和ホールディングス 高須賀・ティエヌネット・鶴沢ネット
ストリング 6社	3,960,000	ゴーセン・東亜ストリング・ヨネックス・SRIスポーツ・ミズノ・グローブライト
ユニフォーム 11社	12,760,000	カワサキ・ミズノ・昭和ホールディングス・ヨネックス・ゴーセン アシックス・ゴールドウイン・ナイキジャパン SRIスポーツ・アディダスジャパン・グローブライト
シューズ 8社	3,840,000	アシックス・ヨネックス・ナイキジャパン・アディダスジャパン SRIスポーツ・ミズノ・グローブライト・ブリヂストン
計	27,880,000	

イ. 施設業者

6社 : 延べ7社 (前年度6社)

(単位:円)

施設・製造	金額	業 者 名
施設業者 1社	500,000	NIPPO
砂入り人工芝 製造業者 5社	2,500,000	住友ゴム工業・積水樹脂・大塚ターフテック 東和織物・エスディーテック
人工クレーコート 製造業者 1社	500,000	大塚ターフテック
計	3,500,000	

ウ. 一般 8団体 96名 計1,810,000円 (前年度 8団体 99名 計1,800,000円)

100,000	林 敏弘	埼玉						
50,000	内田 昌一	京都	三田ソフトテニス倶楽部	東京				
30,000	表 孟宏	兵庫	西村 信寛	東京	笠井 達夫	神奈川	本田 茂雄	宮城
	星野 博	東京	和歌浦 信雄	新潟	斉藤 元三	愛知	山本 毅	京都
	神鳥 泰次	広島	上田 喜博	徳島	藤原 伸二	千葉	宮下 恭子	大阪
	柳下 秋久	東京	丹崎 健一	東京	笛岡 宣明	愛知	神崎 公宏	三重
	津田 誠	愛知	野際 照章	京都	石川 雅利	千葉	北本 英幸	石川
	北村 和久	三重	井上 清一	石川	阿部 宗一	大阪	ミズノ(株)	
	ヨネックス(株)		(株)ゴーセン		(株)ダンロップスポーツ		昭和ホールディングス(株)	
	ティエヌネット(株)		山口県連盟					

10,000	倉田 裕司	大阪	奥田 忠雄	岐阜	小原 信幸	岡山	長瀬 二郎	東京
	高松 政男	栃木	松田 信徳	千葉	内藤 享佑	東京	古城 郁夫	栃木
	楠 武徳	千葉	高木安一郎	静岡	今井 誠則	広島	原田 公夫	鳥取
	沼本 脩	静岡	石井 源信	神奈川	野口 英一	東京	大西 貞夫	大阪
	武鑑 守	広島	今井 史郎	東京	北山 敏隆	京都	田中 美明	埼玉
	田村 哲二	栃木	鈴木 正彦	群馬	堀越 浩	千葉	山崎 隆一	東京
	堀内 昭	長野	落合 敏男	静岡	横野久美子	愛知	内田 政和	三重
	木村 芳雄	岐阜	相賀 勝	大阪	木原 晴彦	広島	森 通紘	佐賀
	寺園 罔順	宮崎	北 正三	埼玉	大西 正明	山形	林田 正信	熊本
	荒木 稜夫	東京	蒲原 英敏	広島	荒畑 鈴佳	岐阜	上山 親子	大阪
	牧 壮一	愛知	長岡 敏久	埼玉	佐藤 健司	東京	大川 京子	千葉
	中本 裕二	広島	若梅 明彦	千葉	川上 晃司	兵庫	武田 博子	山口
	金岡 昭房	宮城	國枝 俊子	岐阜	中村 正広	福岡	保倉 謙治	埼玉
	田部井喜行	茨城	田中 敏彦	山梨	時任 宥幸	東京	田辺 理	神奈川
	橋本 茂樹	埼玉	山口 正紀	広島	小野 政昭	広島	玉木 進	東京
	古賀 俊彦	京都	福崎 穰司	広島	佐々木 寿	北海道	関川 丈彦	新潟
	橋本 貞夫	福島	井上 創	兵庫	重平 静洋	岡山	天野 晴夫	三重
	伊東 健	岩手	近藤 貴予	埼玉	仲澤 次郎	広州アジア競技大会役員		

7. 助成金・補助金等に関する事項

(1) 助成金 合計額 50,874,510円 (前年度 61,895,110円)

(単位：円)

日本体育協会	国民体育大会役員旅費	659,510
スポーツ振興センター	競技会開催（全日本選手権大会）	1,839,000
	国内合宿	6,315,000
	国際チーム派遣	4,108,000
スポーツ振興くじ	競技者育成プログラムStep-3	34,716,000
	ドーピング検査	3,237,000

(2) 委託金 合計額 7,678,841円 (前年度 9,973,550円)

(単位：円)

日本オリンピック委員会	選手強化事業（ナショナルチーム強化合宿）	6,100,000
日本体育協会	大会委託金（日本スポーツマスターズ）	1,578,841

(3) 補助金 合計額 3,435,000円 (前年度 6,532,150円)

(単位：円)

日本オリンピック委員会	マーケティングプログラム交付金	2,366,000
	JOC杯全日本ジュニア選手権大会	200,000
日本体育協会	スポーツ指導者育成交付金	119,000
ヨネックススポーツ財団	研究事業補助	750,000

8. 寄付金・協賛金に関する事項

(1) 寄付金 合計額 1,600,000円 (前年度 400,000円)

(単位：円)

林敏弘	300,000
浦野文一	1,000,000
海部カップ実行委員会	300,000

(2) 協賛金 合計額 27,951,000円 (前年度 10,830,000円)

(単位：円)

ミズノ(株)「日本代表チームユニフォームオフィシャルサプライヤー協賛金」	5,000,000
ヨネックス(株)「日本代表チームストリングオフィシャルサプライヤー協賛金」	1,000,000
(株)ゴーセン「日本代表チームストリングオフィシャルサプライヤー協賛金」	1,000,000
ミズノ(株)「全日本インドア大会協賛金」	250,000
大塚ターフテック(株)「広報促進協賛金」	2,000,000
クラブニッポン(株)「広報促進協賛金」	3,516,000
JTB神戸「国際派遣関係協賛金」	185,000

(3) 新規公認

(単位：円)

株式会社ゴールドウィン「シューズ」	5,000,000
大嘉産業(株)「砂入り人工芝」	10,000,000

9. 傷害補償制度の給付金に関する事項

43件、1,370,000円を給付した。(前年度：49件 1,988,000円)

(単位：件)

傷害の内容	一般	大学生	高専	高校生	中学生	小学生	計
アキレス腱断裂	8						8
骨折	7			4	3	2	16
靱帯損傷	2						2
肉離れ	3			1			4
その他	12			1			13
計	32	0	0	6	3	2	43

大会一覧表

別表1

月	日	大会名	種別	会場	参加者数
5	3～5	第16回アジア競技大会日本代表予選会	男子	大阪府大阪市	128
			女子	鞆テニスセンター	82
5	15～16	第17回全日本シングルス選手権大会	男子シングルス	広島県広島市	173
			女子シングルス	広島広域公園テニスコート	129
6	25～27	第39回ハイスクールジャパンカップ	男子ダブルス	札幌市	120
			女子ダブルス	円山庭球場・北海道立総合体育センター	120
7	3～4	西日本シニア選手権大会	シニア男45	滋賀県大津市 皇子が丘公園テニスコート 滋賀県彦根市 彦根総合運動場庭球場 滋賀県長浜市 浅井文化スポーツ公園テニスコート 長浜市民庭球場	98
			シニア女45		82
			シニア男50		130
			シニア女50		118
			シニア男55		130
			シニア女55		120
			シニア男60		110
			シニア女60		128
			シニア男65		94
			シニア女65		92
			シニア男70		54
			シニア女70		32
			シニア男75		34
			シニア女75		22
	17～18	第64回西日本選手権大会	一般男子	兵庫県神戸市	566
			一般女子	神戸総合運動公園テニスコート	232
			成年男子	兵庫県三木市	136
			成年女子	吉川総合運動公園テニスコート	50
	17～18	第64回東日本選手権大会	一般男子	石川県金沢市 石川県西部緑地公園テニスコート 金沢市城北市民テニスコート 東金沢スポーツ広場テニスコート 石川県小松市 小松運動公園末広テニスコート 石川県白山市 松任総合運動公園テニスコート 石川県河北郡津幡町 津幡町総合運動公園テニスコート	526
			一般女子		310
			成年男子		130
			成年女子		66
			シニア男45		72
			シニア女45		52
			シニア男50		92
			シニア女50		86
			シニア男55		96
			シニア女55		88
			シニア男60		102
			シニア女60		122
			シニア男65		104
			シニア女65		82
			シニア男70		64
			シニア女70		48
			シニア男75		16
			シニア女75		18
	23～25	男子第55回 女子第54回 全日本実業団選手権大会	男子団体	山口県宇部市	1,207
			女子団体	宇部市中央公園テニスコート	170

8	5～12	全日本高校選手権大会	男子個人	沖縄県沖縄市 沖縄県総合運動公園庭球場	628
			男子団体		432
			女子個人		636
			女子団体		432
	1～3	第37回全日本レディース(個人戦)	ふじ(初心者)	宮城県仙台市 青葉山公園庭球場 川内庭球場 泉総合運動公園庭球場 シェルコムせんだい 宮城コート	168
			すみれ(独身者23歳以上及び既婚者)		40
			ばら(40歳以上)		158
			ゆり(50歳以上)		156
			きく(55歳以上)		268
			あやめ(60歳以上)		326
			はぎ(65歳以上)		244
			さつき(70歳以上)		162
			さくら(75歳以上)		70
			もも(80歳以上)		16
	5～8	第27回全日本小学生選手権大会	男子個人	北海道旭川市 花咲スポーツ公園テニスコート	384
			男子団体		432
			女子個人		384
			女子団体		432
	6～12	全日本学生選手権大会		滋賀県長浜市	
		第64回文部科学大臣杯(大学対抗)	男子大学対抗	長浜ドーム	707
			女子大学対抗	長浜市民庭球場	574
		第65回三笠宮賜杯(ダブルス)	男子ダブルス	滋賀県彦根市	1,090
			女子ダブルス	彦根総合運動場庭球場	776
		第52回全日本学生シングルス選手権大会	男子シングルス	金亀公園テニスコート	58
			女子シングルス		49
	23～25	第41回全国中学校大会	男子個人	岡山県岡山市 浦安総合公園庭球場	128
			女子個人		128
			男子団体		144
			女子団体		144
	25～27	第31回全日本レディース決勝大会 (都道府県対抗団体戦)	都道府県対抗	東京都江東区 有明テニスの森公園	528
9	4～5	第38回全日本社会人選手権大会	一般男子	埼玉県大宮市	596
			一般女子	大宮第二公園テニスコート	294
			成年男子	堀崎公園テニスコート	258
			成年女子	天沼テニス公園テニスコート	110
	11～12	第17回JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	男子(U-14)	広島県広島市 広島市中央庭球場	18
			女子(U-14)		15
			男子(U-17)		31
			女子(U-17)		34
			男子(U-20)		30
			女子(U-20)		31
	18～20	日本スポーツマスターズ2010	都道府県対抗	三重県四日市市 四日市ドーム	390
	25～29	第65回国民体育大会	少年男子	千葉県白子町 白子町サニーテニスコート	112
			少年女子		329
			成年男子		96
			成年女子		112

10	10～12	第13回全日本シニア選手権大会	男子45	福岡県北九州市 三萩野庭球場 若松庭球場 文化記念庭球場 桃園庭球場 穴生ドーム 福岡県直方市 直方市西部運動公園	106
			女子45		76
			男子50		160
			女子50		102
			男子55		164
			女子55		154
			男子60		158
			女子60		134
			男子65		136
			女子65		102
			男子70		68
			女子70		52
			男子75		40
			女子75		26
			混合45		58
			混合50		88
			混合55		106
			混合60		74
			混合65		66
	15～17	第65回全日本選手権大会	男子	徳島県徳島市	360
			女子	大神子テニスセンター	332
	29～31	第24回日本実業団リーグ	男子団体	京都府福知山市	300
			女子団体	三段池公園テニスコート・福知山市民運動場	88
	30～31	第17回全日本クラブ選手権大会	男子団体	千葉県白子町	1,295
			女子団体	白子町サニーコート他	309
11	19～22	第5回ジュニアジャパンカップ	男子(U-14)	宮崎県宮崎市 生目の杜運動公園テニスコート	40
			女子(U-14)		38
			男子(U-17)		36
			女子(U-17)		44
			男子(U-20)		38
			女子(U-20)		44
12	16～19	第28回日本リーグ	男子	広島県広島市	77
			女子	広島県立総合体育館	74
2	6	第56回全日本インドア選手権大会	男子	大阪府大阪市	24
			女子	大阪市中央体育館	24
	12～13	日本リーグ入替戦	男子	愛知県名古屋市	37
			女子	露橋スポーツセンター	29
3	26～28	第22回都道府県対抗全日本中学生大会	男子団体	三重県伊勢市	東日本大震災 により中止
			女子団体	三重県営サンアリーナ	
			男子個人	三重県営総合競技場体育館	
			女子個人	伊勢市営庭球場	
	29～30	第36回全日本高等学校選抜大会	男子団体	愛知県名古屋市	
			女子団体	日本ガイシスポーツプラザ	
	29～31	第10回全国小学生大会	男子5年生の部	千葉県白子町 白子町サニーコート他	
			女子5年生の部		
			男子4年生以下の部		
			女子4年生以下の部		

公認審判員認定実績

別表2

平成23年3月31日現在

No	支部	認定者数									合計
		マスター レフェ リー	マスター アンパ イヤー	1級審判員		2級審判員				ジュニア	
						一般		高校			
				新規	更新	新規	更新	新規	移行		
1	北海道	0	0	1	2	142	248	217	540	2,421	3,571
2	青森県	0	0	1	0	55	98	188	26	240	608
3	岩手県	0	0	2	6	68	61	46	261	1,479	1,923
4	宮城県	0	0	4	5	58	113	428	48	397	1,053
5	秋田県	0	0	2	6	54	48	199	253	1,187	1,749
6	山形県	0	0	2	6	29	48	299	162	796	1,342
7	福島県	1	0	3	8	57	66	218	345	2,439	3,137
8	茨城県	1	0	1	7	106	62	697	37	213	1,124
9	栃木県	3	0	3	8	80	58	395	19	120	686
10	群馬県	0	3	0	8	156	82	388	100	251	988
11	埼玉県	2	0	3	9	305	414	1,614	25	741	3,113
12	千葉県	8	0	2	12	171	217	753	364	2,856	4,383
13	東京都	5	2	1	5	200	197	141	14	76	641
14	神奈川県	1	0	4	0	138	54	374	190	7,144	7,905
15	山梨県	0	0	3	0	84	66	305	56	250	764
16	新潟県	3	4	0	13	76	77	304	430	2,194	3,101
17	長野県	3	0	1	0	126	258	652	1	110	1,151
18	富山県	6	0	1	8	69	23	269	0	28	404
19	石川県	0	0	0	7	36	53	61	105	933	1,195
20	福井県	0	0	0	1	20	94	99	12	63	289
21	静岡県	1	10	3	2	322	101	217	326	3,452	4,434
22	愛知県	5	1	4	0	229	277	126	2	48	692
23	三重県	0	0	1	6	89	43	101	39	116	395
24	岐阜県	1	0	4	5	48	54	221	46	271	650
25	滋賀県	0	0	1	6	32	39	508	1	101	688
26	京都府	6	0	0	0	146	64	360	14	98	688
27	大阪府	1	0	0	13	88	187	207	17	25	538
28	兵庫県	1	0	3	8	247	85	40	5	22	411
29	奈良県	0	0	3	3	85	120	365	0	20	596
30	和歌山県	1	0	4	0	49	27	61	8	79	229
31	鳥取県	1	0	2	10	36	49	33	0	36	167
32	島根県	0	0	1	1	16	57	273	10	44	402
33	岡山県	2	2	2	12	43	52	22	55	88	278
34	広島県	7	0	2	7	82	139	888	22	107	1,254
35	山口県	2	1	5	7	94	93	448	56	199	905
36	徳島県	1	0	1	12	34	19	146	0	98	311
37	香川県	0	0	1	0	24	15	207	38	66	351
38	愛媛県	0	0	0	8	51	47	37	13	156	312
39	高知県	0	0	0	1	10	9	77	10	18	125
40	福岡県	0	0	2	0	101	142	324	39	566	1,174
41	佐賀県	0	0	0	3	14	15	194	18	46	290
42	長崎県	1	0	9	2	100	72	211	14	1,093	1,502
43	熊本県	0	0	3	1	53	80	389	220	520	1,266
44	大分県	2	0	0	8	78	38	166	9	104	405
45	宮崎県	3	0	2	1	4	74	13	3	105	205
46	鹿児島県	2	0	5	2	99	104	151	17	176	556
47	沖縄県	5	0	0	1	33	13	106	49	51	258
48	日本学連	0	0	2	0	475	513	0	0	0	990
合計		75	23	94	230	4,712	4,865	13,538	4,019	31,643	59,199
前年度		76	35	150	202	4,046	5,555	13,746	2,172	29,452	55,434

技術等級認定実績

別表3

平成23年3月31日現在

支部名		1級	2級	3級	4級	Sp	Ex	S-sp	S-ex	名誉指導員	Ma	変更	再発行	合計
1	北海道	18	23	37	0	3	5	0	0	0	0	0	0	86
2	青森県	1	19	34	53	6	0	0	0	0	0	0	0	113
3	岩手県	0	8	30	15	6	0	0	0	1	0	0	0	60
4	宮城県	4	7	31	0	1	2	0	0	0	0	0	0	45
5	秋田県	0	12	47	5	1	0	0	0	0	0	0	0	65
6	山形県	4	6	22	0	8	0	1	0	0	0	0	0	41
7	福島県	5	8	76	0	3	6	0	0	0	0	0	0	98
8	茨城県	18	51	34	21	7	0	1	0	0	0	0	0	132
9	栃木県	3	72	26	66	8	0	0	0	0	0	0	0	175
10	群馬県	7	21	23	45	15	0	0	0	1	0	0	0	112
11	埼玉県	40	115	67	94	17	1	1	7	0	0	0	0	342
12	千葉県	4	9	7	23	6	0	4	3	0	0	0	0	56
13	東京都	35	24	28	25	6	2	1	0	0	0	0	0	121
14	神奈川県	2	49	31	0	13	1	0	1	0	0	0	0	97
15	山梨県	12	72	50	70	2	0	0	0	0	0	0	0	206
16	新潟県	6	30	39	0	8	0	0	0	0	0	0	0	83
17	長野県	6	18	63	2,259	8	1	0	0	0	0	0	0	2,355
18	富山県	4	8	7	22	5	1	0	0	0	0	0	0	47
19	石川県	6	17	15	18	5	0	1	0	0	0	0	0	62
20	福井県	2	2	3	14	2	0	0	0	0	0	0	0	23
21	静岡県	6	19	37	7	6	0	3	0	0	0	0	0	78
22	愛知県	3	64	43	167	9	1	0	1	0	0	0	0	288
23	三重県	10	19	35	9	7	2	0	0	0	0	0	0	82
24	岐阜県	11	30	24	40	5	0	0	0	0	0	0	0	110
25	滋賀県	2	10	34	0	1	0	0	0	0	0	0	0	47
26	京都府	0	9	19	0	3	1	0	1	0	0	0	0	33
27	大阪府	20	78	33	21	11	5	0	0	0	1	0	0	169
28	兵庫県	30	104	18	58	5	2	1	1	0	0	0	0	219
29	奈良県	6	1	20	0	5	0	0	0	0	0	0	0	32
30	和歌山県	2	10	30	61	15	0	0	0	0	0	0	0	118
31	鳥取県	0	6	4	16	3	0	0	0	0	0	0	0	29
32	島根県	3	4	9	0	2	0	0	0	0	0	0	0	18
33	岡山県	6	33	33	0	14	0	0	0	0	0	0	0	86
34	広島県	14	19	23	0	5	3	4	1	0	0	0	0	69
35	山口県	12	66	24	0	3	2	3	1	0	0	0	0	111
36	徳島県	11	18	14	3	14	1	0	0	0	0	0	0	61
37	香川県	4	1	18	2	4	3	0	0	0	0	0	0	32
38	愛媛県	3	31	13	16	6	0	2	0	0	0	0	0	71
39	高知県	9	9	5	15	2	1	0	0	0	0	0	0	41
40	福岡県	0	11	34	0	2	3	0	0	0	0	0	0	50
41	佐賀県	0	8	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41
42	長崎県	5	17	10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	36
43	熊本県	3	81	326	342	2	0	0	0	0	0	0	0	754
44	大分県	0	0	27	0	4	0	0	1	0	0	0	0	32
45	宮崎県	0	67	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99
46	鹿児島県	3	2	29	0	8	2	0	0	0	0	0	0	44
47	沖縄県	12	0	37	1	0	0	0	0	0	0	0	0	50
48	日本学連	105	113	0	0	78	31	0	0	0	0	0	0	327
合 計		457	1,401	1,634	3,492	344	76	22	17	2	1	0	0	7,446
前年度		489	1,363	1,967	3,300	305	80	18	22	1	0	0	0	7,545

会員登録実績

別表 4

23年3月31日現在

支部名	指導者	一般		小学生		中学生		高校生		高専		学 連		合 計	
	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
1 北海道	190	169	2,558	32	648	283	8,532	154	3,287	3	84	0	13	641	15,312
2 青 森	169	50	610	12	201	104	3,942	44	899	1	6	1	14	212	5,841
3 岩 手	296	58	1,238	34	571	144	4,667	72	2,087	1	20	0	13	309	8,892
4 宮 城	83	72	846	22	423	174	3,208	82	2,365	2	38	1	54	353	7,017
5 秋 田	197	39	671	13	372	81	2,859	49	1,264	1	12	0	1	183	5,376
6 山 形	56	34	560	20	437	72	3,074	47	1,347	1	1	0	0	174	5,475
7 福 島	281	73	803	27	616	171	7,230	76	1,751	1	18	0	3	348	10,702
8 茨 城	269	71	948	15	441	197	9,382	83	1,992	1	4	0	16	367	13,052
9 栃 木	42	45	820	14	429	128	5,735	50	1,168	0	1	0	25	237	8,220
10 群 馬	164	51	1,044	18	600	163	7,909	52	1,379	1	7	1	11	286	11,114
11 埼 玉	150	233	4,392	31	1,105	363	17,340	126	4,232	0	4	0	137	753	27,360
12 千 葉	471	122	2,170	20	497	342	16,423	115	3,024	1	7	0	11	600	22,603
13 東 京	196	137	3,058	23	520	409	13,668	199	4,353	1	9	0	86	769	21,890
14 神奈川	332	117	1,262	12	387	355	18,429	132	2,794	0	1	0	4	616	23,209
15 山 梨	78	52	653	12	299	66	2,154	32	907	0	0	0	28	162	4,119
16 新 潟	154	61	1,024	20	451	152	5,065	65	1,363	1	10	0	0	299	8,067
17 長 野	87	28	1,486	17	457	126	4,788	73	1,577	1	17	0	12	245	8,424
18 富 山	66	23	383	15	424	62	2,419	29	897	0	0	0	2	129	4,191
19 石 川	16	53	739	19	414	71	3,336	41	1,064	2	25	1	36	187	5,630
20 福 井	41	36	526	5	171	44	1,539	18	616	1	6	0	2	104	2,901
21 静 岡	285	133	1,659	22	775	314	13,981	85	1,618	1	24	1	27	556	18,369
22 愛 知	122	159	3,177	18	728	358	19,701	144	5,518	0	34	0	17	679	29,297
23 三 重	49	50	716	15	326	158	7,055	48	1,284	1	14	0	10	272	9,454
24 岐 阜	27	63	967	30	679	259	7,072	49	1,671	0	14	1	48	402	10,478
25 滋 賀	22	26	474	11	427	76	1,207	40	1,446	0	0	0	0	153	3,576
26 京 都	76	85	913	17	380	141	4,919	55	1,481	0	0	0	3	298	7,772
27 大 阪	234	104	1,946	18	337	276	7,558	205	3,233	0	8	0	1	603	13,317
28 兵 庫	112	88	1,593	15	257	306	16,088	154	4,999	2	42	0	3	565	23,094
29 奈 良	84	32	894	8	166	69	3,012	27	962	0	0	0	17	136	5,135
30 和歌山	48	55	743	12	283	109	3,557	29	858	1	29	0	0	206	5,518
31 鳥 取	17	30	421	10	207	43	1,427	24	578	1	24	0	0	108	2,674
32 島 根	54	47	423	10	254	48	1,766	41	963	1	0	0	8	147	3,468
33 岡 山	149	71	717	11	211	135	4,779	65	2,013	1	24	0	1	283	7,894
34 広 島	157	116	1,479	17	357	136	4,551	101	2,850	2	55	0	29	372	9,478
35 山 口	162	71	1,122	8	355	101	4,129	58	1,740	4	46	0	7	242	7,561
36 徳 島	78	24	378	8	145	101	2,334	25	491	1	31	1	15	160	3,472
37 香 川	39	31	436	8	181	54	2,338	30	728	2	10	1	10	126	3,742
38 愛 媛	113	33	592	13	301	135	4,491	65	1,331	1	26	0	0	247	6,854
39 高 知	55	27	368	11	131	45	1,215	26	486	0	20	0	17	109	2,292
40 福 岡	350	80	1,357	17	358	172	6,339	147	2,520	4	65	1	82	421	11,071
41 佐 賀	180	18	415	13	260	75	3,113	39	794	0	0	0	0	145	4,762
42 長 崎	229	46	1,014	15	285	166	5,464	111	2,318	2	37	0	60	340	9,407
43 熊 本	337	64	910	17	252	149	5,077	63	1,560	2	52	0	23	295	8,211
44 大 分	154	51	627	10	141	100	2,645	28	724	0	37	0	0	189	4,328
45 宮 崎	205	56	707	20	381	166	3,698	44	1,104	1	24	0	2	287	6,121
46 鹿児島	129	111	1,319	26	326	208	4,947	89	1,428	2	47	1	6	437	8,202
47 沖 縄	77	27	361	9	117	52	1,455	34	491	1	12	0	0	123	2,513
48 日本学連	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	481	7,638	481	7,646
49 日本連盟	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
合 計	6,885	3,223	51,525	770	18,083	7,459	285,617	3,365	83,555	49	950	491	8,492	15,357	455,107
昨年度	5,482	3,185	51,214	765	17,986	7,426	291,640	3,396	85,841	49	846	511	8,499	15,332	461,508

平成22年度

決 算 報 告 書

(平成22年4月 1日～平成23年3月31日)

1. 財務諸表

貸借対照表総括表

平成23年3月31日現在

単位:円

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際 特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引 消去額	合計
I 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	119,192,460		43,567,821		0			162,760,281
未収入金	26,836,755	17,107,000					△ 17,107,000	26,836,755
貯蔵品	2,485,379							2,485,379
繰延税金資産	627,291							627,291
流動資産合計	149,141,885	17,107,000	43,567,821	0	0	0	△ 17,107,000	192,709,706
2. 固定資産								
(1)基本財産	150,000,000	0	0	0	0	0	0	150,000,000
定期預金	40,717,200							40,717,200
有価証券	109,282,800							109,282,800
基本財産合計	150,000,000	0	0	0	0	0	0	150,000,000
(2)特定資産	0	0	0	0	18,530,430	0	0	18,530,430
退職給付引当資産					18,530,430			18,530,430
特定資産合計	0	0	0	0	18,530,430	0	0	18,530,430
(3)その他固定資産								
器具備品		352,188						352,188
その他固定資産	0	352,188	0	0	0	0	0	352,188
固定資産合計	150,000,000	352,188	0	0	18,530,430	0	0	168,882,618
資産合計	299,141,885	17,459,188	43,567,821	0	18,530,430	0	△ 17,107,000	361,592,324
II 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	13,230,017	17,107,000	6,000	0	0	0	△ 17,107,000	13,236,017
未払法人税等	3,519,178	17,107,000					△ 17,107,000	3,519,178
預り金	8,728,900		6,000					8,728,900
前受金	569,939							575,939
前受金	412,000							412,000
流動負債合計	13,230,017	17,107,000	6,000	0	0	0	△ 17,107,000	13,236,017
2. 固定負債								
退職給付引当金	20,203,300	0	0	0	0	0	0	20,203,300
固定負債合計	20,203,300	0	0	0	0	0	0	20,203,300
負債合計	33,433,317	17,107,000	6,000	0	0	0	△ 17,107,000	33,439,317
III 正味財産の部								
1. 指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)								0
2. 一般正味財産	265,708,568	352,188	43,561,821	0	18,530,430	0		328,153,007
(うち基本財産への充当額)	(150,000,000)							(150,000,000)
(うち特定資産への充当額)					(18,530,430)			(18,530,430)
正味財産合計	265,708,568	352,188	43,561,821	0	18,530,430	0	0	328,153,007
負債及び正味財産合計	299,141,885	17,459,188	43,567,821	0	18,530,430	0	△ 17,107,000	361,592,324

貸借対照表

平成23年3月31日現在

一般会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	119,192,460	38,157,260	81,035,200
未収金	26,836,755	76,386,789	△ 49,550,034
貯蔵品	2,485,379	2,221,720	263,659
繰延税金資産	627,291	545,265	82,026
流動資産合計	149,141,885	117,311,034	31,830,851
2. 固定資産			
基本財産	150,000,000	150,000,000	0
定期預金	40,717,200	40,717,200	0
有価証券	109,282,800	109,282,800	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
固定資産合計	150,000,000	150,000,000	0
資産合計	299,141,885	267,311,034	31,830,851
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,230,017	20,335,622	△ 7,105,605
未払法人税等	3,519,178	4,252,422	△ 733,244
繰り入金	8,728,900	7,906,900	822,000
預り金	569,939	7,703,300	△ 7,133,361
前受金	412,000	473,000	△ 61,000
流動負債合計	13,230,017	20,335,622	△ 7,105,605
2. 固定負債			
退職給付引当金	20,203,300	18,645,600	1,557,700
固定負債合計	20,203,300	18,645,600	1,557,700
負債合計	33,433,317	38,981,222	△ 5,547,905
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本資産への充当額)	265,708,568	228,329,812	37,378,756
(うち特定資産への充当額)	(150,000,000)	(150,000,000)	
正味財産合計	265,708,568	228,329,812	37,378,756
負債及び正味財産合計	299,141,885	267,311,034	31,830,851

貸借対照表

平成23年3月31日現在

助成事業特別会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	0	0
未収金	17,107,000	61,194,000	△ 44,087,000
流動資産合計	17,107,000	61,194,000	△ 44,087,000
2. 固定資産			
器具備品	352,188	288,750	63,438
固定資産合計	352,188	288,750	63,438
資産合計	17,459,188	61,482,750	△ 44,023,562
II 負債の部			
1. 流動負債	17,107,000	61,194,000	△ 44,087,000
未払金	17,107,000	61,194,000	△ 44,087,000
預り金			
一般会計からの仮受金			
流動負債合計	17,107,000	61,194,000	△ 44,087,000
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	17,107,000	61,194,000	△ 44,087,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	352,188	288,750	63,438
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	352,188	288,750	63,438
負債及び正味財産合計	17,459,188	61,482,750	△ 44,023,562

貸借対照表

平成23年3月31日現在

国際特別会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	43,567,821	39,412,895	4,154,926
現金預金	43,567,821	39,412,895	4,154,926
流動資産合計	43,567,821	39,412,895	4,154,926
2. 固定資産			
有価証券	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	43,567,821	39,412,895	4,154,926
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	6,000	6,000	0
流動負債合計	6,000	6,000	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計			
負債合計	6,000	6,000	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	43,561,821	39,406,895	4,154,926
(うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	43,561,821	39,406,895	4,154,926
負債及び正味財産合計	43,567,821	39,412,895	4,154,926

貸借対照表

平成23年3月31日現在

傷害補償制度特別会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	0	0	0
現金預金	0	0	0
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	0	0	0
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	0	0	0

貸借対照表

平成23年3月31日現在

職員退職積立金会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	0	0	0
現金預金	0	0	0
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産	18,530,430	16,995,956	1,534,474
特定資産			
退職給付引当資産	18,530,430	16,995,956	1,534,474
固定資産合計	18,530,430	16,995,956	1,534,474
資産合計	18,530,430	16,995,956	1,534,474
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	18,530,430	16,995,956	1,534,474
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	(18,530,430)	(16,995,956)	
正味財産合計	18,530,430	16,995,956	1,534,474
負債及び正味財産合計	18,530,430	16,995,956	1,534,474

貸借対照表

平成23年3月31日現在

募金会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	0	0	0
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	0	0	0
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	0	0	0

正味財産増減計算書総括表
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

単位:円

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際 特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引 消去額	合計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用収入	1,357,946							1,357,946
会費収入	297,448,500							297,448,500
事業収入	141,335,404	3,550,000						144,885,404
補助金等収入	0	61,988,351						61,988,351
協賛金寄付金収入	22,366,000	7,185,000						29,551,000
雑収入	2,041,044	573,070	19,275	32	34,474			2,667,895
他会計からの繰入金収入	0	89,285,179	20,000,000	1,399,053	1,500,000		△ 112,184,232	0
経常収益計	464,548,894	162,581,600	20,019,275	1,399,085	1,534,474	0	△ 112,184,232	537,899,096
(2) 経常費用								
事業費	181,485,388		15,862,669	1,370,000				198,718,057
管理費	124,055,333		1,680	29,085				124,086,098
加盟費	798,311							798,311
競技力向上費		145,149,859						145,149,859
指導者育成事業費		8,025,768						8,025,768
大会開催等関係費		9,143,473						9,143,473
減価償却費		199,062						199,062
他会計への繰入額	112,184,232						△ 112,184,232	0
経常費用計	418,523,264	162,518,162	15,864,349	1,399,085	0	0	△ 112,184,232	486,120,628
当期経常増減額	46,025,630	63,438	4,154,926	0	1,534,474	0	0	51,778,468
2. 経常外増減の部								0
(1) 経常外収益								0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	46,025,630	63,438	4,154,926	0	1,534,474	0		51,778,468
法人税、住民税及び事業税	8,728,900							8,728,900
法人税等調整額	△ 82,026							△ 82,026
当期一般正味財産増減額	37,378,756	63,438	4,154,926	0	1,534,474	0		43,131,594
一般正味財産期首残高	228,329,812	288,750	39,406,895	0	16,995,956	0		285,021,413
一般正味財産期末残高	265,708,568	352,188	43,561,821	0	18,530,430	0		328,153,007
II 指定正味財産増減の部								0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	265,708,568	352,188	43,561,821	0	18,530,430	0		328,153,007

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

一般会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	1,357,946	1,407,355	△ 49,409
基本財産運用収入	1,357,946	1,407,355	△ 49,409
会費収入	297,448,500	299,122,000	△ 1,673,500
支部分担金	7,500,000	7,500,000	0
会員登録料	256,758,500	259,102,000	△ 2,343,500
維持会費	33,190,000	32,520,000	670,000
事業収入	141,335,404	138,493,731	2,841,673
大会参加料	18,885,000	22,609,000	△ 3,724,000
出版物収入	18,046,160	18,402,720	△ 356,560
用具検定費	27,919,962	23,060,205	4,859,757
公認審判収入	61,449,102	58,587,624	2,861,478
技術等級認定料	6,355,380	6,317,242	38,138
機関誌関係費	8,679,800	9,516,940	△ 837,140
補助金等収入	0	1,200,000	△ 1,200,000
補助金収入	0	1,200,000	△ 1,200,000
協賛金寄付金収入	22,366,000	3,250,000	19,116,000
協賛金	20,766,000	2,850,000	17,916,000
寄付金	1,600,000	400,000	1,200,000
雑収入	2,041,044	1,350,536	690,508
受取利息収入	28,880	58,169	△ 29,289
広告料	469,475	830,000	△ 360,525
雑収入	1,542,689	462,367	1,080,322
他会計からの繰入金収入	0	485,000	△ 485,000
1. 助成会計			
2. 募金会計	0	485,000	△ 485,000
経常収益計	464,548,894	445,308,622	19,240,272
(2) 経常費用			
事業費支出	181,485,388	179,436,464	2,048,924
指導要領等作成費	700,000	0	700,000
審判検定会・研修会	1,219,254	878,065	341,189
地域グループ育成費	57,692,900	60,277,600	△ 2,584,700
大会開催地関係費	46,834,840	41,362,440	5,472,400
地域大会補助費	4,300,000	4,300,000	0
大会役員関係費	4,411,210	3,342,110	1,069,100
その他大会関係費	844,305	788,025	56,280
公認審判関係費	19,938,550	18,035,018	1,903,532
技術等級関係費	1,860,845	1,683,972	176,873
用具施設証作成費	1,334,296	1,178,692	155,604
広報活動費	31,929,078	30,909,755	1,019,323
表彰費	10,420,110	5,680,787	4,739,323
ソフトテニス週間イベント開催費	0	11,000,000	△ 11,000,000
管理費支出	124,055,333	125,837,503	△ 1,782,170
人件費	43,987,265	39,887,770	4,099,495
会議費	13,602,749	12,546,607	1,056,142
会員登録関係費	27,455,239	32,483,531	△ 5,028,292

科目	当年度	前年度	増減
IT関係費	13,436,831	16,274,884	△ 2,838,053
一般管理費	18,277,449	17,260,361	1,017,088
運営費補助	7,295,800	7,384,350	△ 88,550
加盟費支出	798,311	839,851	△ 41,540
加盟費	798,311	839,851	△ 41,540
他会計への繰出金	112,184,232	93,367,502	18,816,730
助成事業特別会計	89,285,179	89,844,913	△ 559,734
国際特別会計	20,000,000	0	20,000,000
傷害補償制度特別会計	1,399,053	2,022,589	△ 623,536
職員退職員積立金会計	1,500,000	1,500,000	0
経常費用計	418,523,264	399,481,320	19,041,944
当期経常増減額	46,025,630	45,827,302	198,328
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	46,025,630	45,827,302	198,328
法人税、住民税及び事業税	8,728,900	7,906,900	822,000
法人税等調整額	△ 82,026	△ 545,265	463,239
当期一般正味財産増減額	37,378,756	38,465,667	△ 1,086,911
一般正味財産期首残高	228,329,812	189,864,145	38,465,667
一般正味財産期末残高	265,708,568	228,329,812	37,378,756
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	265,708,568	228,329,812	37,378,756

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

助成事業特別会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(1) 事業収入	3,550,000	3,440,000	110,000
1. 大会参加料	3,550,000	3,440,000	110,000
(2) 補助金等収入	61,988,351	77,200,810	△ 15,212,459
1. 補助金収入	61,988,351	77,200,810	△ 15,212,459
(3) 協賛金寄付金収入	7,185,000	7,480,000	△ 295,000
1. 協賛金	7,185,000	7,480,000	△ 295,000
(4) 雑収入	573,070	282,564	290,506
1. 受取利息収入	13,370	282,564	△ 269,194
3. 雑収入	559,700	0	559,700
(5) 他会計からの繰入金収入	89,285,179	89,844,913	△ 559,734
1. 一般会計	89,285,179	89,844,913	△ 559,734
経常収益計	162,581,600	178,248,287	△ 15,666,687
(2) 経常費用			
競技力向上費	145,149,859	150,941,579	△ 5,791,720
指導者育成事業費	8,025,768	5,271,855	2,753,913
大会開催等関係費	9,143,473	21,746,103	△ 12,602,630
減価償却費	199,062	0	199,062
経常費用計	162,518,162	177,959,537	△ 15,441,375
当期経常増減額	63,438	288,750	△ 225,312
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
雑収入			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	63,438	288,750	△ 225,312
一般正味財産期首残高	288,750	0	288,750
一般正味財産期末残高	352,188	288,750	63,438
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	352,188	288,750	63,438

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

国際特別会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(1) 協賛金寄付金収入	0	500,000	△ 500,000
1. 協賛金	0	500,000	△ 500,000
(2) 雑収入	19,275	640,226	△ 620,951
1. 受取利息収入	19,275	640,226	△ 620,951
(3) 他会計からの繰入金収入	20,000,000	0	20,000,000
1. 一般会計	20,000,000	0	20,000,000
経常収益計	20,019,275	1,140,226	18,879,049
(2) 経常費用			
(1) 事業費支出	15,862,669	24,430,433	△ 8,567,764
1. 会議費	120,835	148,680	△ 27,845
2. 視察費	214,380	106,460	107,920
3. 親善大会費	1,100,000	750,000	350,000
4. 普及指導費	5,251,097	11,631,559	△ 6,380,462
5. 普及指導教材費	174,615	758,100	△ 583,485
6. 用具費	1,513,224	1,355,848	157,376
7. 大会振興補助費	191,560	3,511,335	△ 3,319,775
8. 活動促進費	1,136,479	532,817	603,662
9. 国際大会派遣費	6,160,479	5,635,634	524,845
(2) 管理費支出	1,680	0	1,680
1. 一般管理費	1,680	0	1,680
経常費用計	15,864,349	24,430,433	△ 8,566,084
当期経常増減額	4,154,926	△ 23,290,207	27,445,133
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
雑収入			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,154,926	△ 23,290,207	27,445,133
一般正味財産期首残高	39,406,895	62,697,102	△ 23,290,207
一般正味財産期末残高	43,561,821	39,406,895	4,154,926
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	43,561,821	39,406,895	4,154,926

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

傷害補償制度特別会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(1) 雑収入	32	61	△ 29
1. 受取利息収入	32	61	△ 29
(2) 他会計からの繰入金収入	1,399,053	2,022,589	△ 623,536
1. 一般会計	1,399,053	2,022,589	△ 623,536
経常収益計	1,399,085	2,022,650	△ 623,565
(2) 経常費用			
(1) 事業費支出	1,370,000	1,988,000	△ 618,000
1. 傷害補償金	1,370,000	1,988,000	△ 618,000
(2) 管理費支出	29,085	34,650	△ 5,565
1. 一般管理費	29,085	34,650	△ 5,565
経常費用計	1,399,085	2,022,650	△ 623,565
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収入			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

職員退職積立金会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(1) 雑収入	34,474	3,855	30,619
1. 受取利息収入	34,474	3,855	30,619
(2) 他会計からの繰入金収入	1,500,000	1,500,000	0
1. 一般会計	1,500,000	1,500,000	0
経常収益計	1,534,474	1,503,855	30,619
(2) 経常費用			
経常費用計			
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	1,534,474	1,503,855	30,619
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
雑収入			
経常外収益計			
(2) 経常外費用	0	0	0
退職金給付費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,534,474	1,503,855	30,619
一般正味財産期首残高	16,995,956	15,492,101	1,503,855
一般正味財産期末残高	18,530,430	16,995,956	1,534,474
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	18,530,430	16,995,956	1,534,474

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

募金会計

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益	0	500,000	△ 500,000
免税募金	0	500,000	△ 500,000
経常収益計	0	500,000	△ 500,000
(2)経常費用	0	500,000	△ 500,000
免税手数料	0	15,000	△ 15,000
繰入金支出	0	485,000	△ 485,000
経常費用計	0	500,000	△ 500,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
雑収入			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用計			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

財産目録
(平成23年3月31日現在)

単位:円

科 目	摘 要	金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	現金	274,932
	郵便振替	233,640
普通預金	三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店	31,744,226
	横浜銀行渋谷支店	76,645
	三菱UFJ信託銀行新宿支店	86,544
	京都中央信用金庫	133,364
	青梅信用金庫	101,740
	枚方信用金庫	109,190
定期預金	三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店	90,000,000
	横浜銀行渋谷支店	40,000,000
未収金	一般会計	26,836,755
貯蔵品	用具検定	90,194
	出版物	1,618,895
	公認マーク、ネット証布	776,290
	採点票、オーダー票	627,291
繰延税金資産		627,291
流動資産合計		192,709,706
2. 固定資産		
(1)基本財産		
定期預金	三菱UFJ信託銀行新宿支店	10,000,000
定期預金	京都中央信用金庫	10,000,000
定期預金	青梅信用金庫	10,000,000
定期預金	枚方信用金庫	10,000,000
定期預金	横浜銀行渋谷支店	717,200
国 債	野村證券株式会社	70,282,800
都 債	大和証券株式会社	39,000,000
基本財産合計		150,000,000
(2)特定資産		
退職給付引当資産		18,530,430
特定資産合計		18,530,430
(3)その他固定資産		
器具備品		352,188
その他固定資産合計		352,188
固定資産合計		168,882,618
資産合計		361,592,324
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	(賞与・消費税等)	3,519,178
未払法人税等		8,728,900
預り金		575,939
前受金		412,000
流動負債合計		13,236,017
2. 固定負債		
退職給付引当金		20,203,300
固定負債合計		20,203,300
負債合計		33,439,317
III 正味財産		328,153,007
負債および正味財産合計		361,592,324

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。
但し、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用していない。
- ② その他の有価証券……期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 貯蔵品……個別法による原価法によっている。

(3) 有形固定資産の減価償却の方法

什器備品……法人税法で規定する定率法によっている。

(4) 引当金の計上基準

- ① 退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、退職給与の当期末要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

(6) 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税、住民税及び事業税の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産・特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,717,200	－	－	40,717,200
有価証券	109,282,800	－	－	109,282,800
小計	150,000,000	－	－	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,995,956	1,534,474	－	18,530,430
小計	16,995,956	1,534,474	－	18,530,430
合計	166,995,956	1,534,474	－	168,530,430

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
定期預金	40,717,200		(40,717,200)	
有価証券	109,282,800		(109,282,800)	
小計	150,000,000		(150,000,000)	
特定資産				
退職給付引当資産	18,530,430			(18,530,430)
小計	18,530,430			(18,530,430)
合計	168,530,430		(150,000,000)	(18,530,430)

4. 担保に供している資産

該当事項なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行なっている)

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	551,250	199,062	352,188

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収入金	26,836,755	0	26,836,755

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第235回利付国債(10年)	40,174,800	40,361,560	186,760
第240回利付国債(10年)	30,108,000	30,414,240	306,240
東京都再生債	39,000,000	39,167,700	167,700
合 計	109,282,800	109,943,500	660,700

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国体旅費委託金	(財)日本体育協会	0	659,510	659,510	0	-
日本スポーツマスターズ09委託金	同上	0	1,578,841	1,578,841	0	-
スポーツ指導者育成交付金	同上	0	119,000	119,000	0	-
スポーツ振興基金助成金	独法日本スポーツ振興センター	0	12,262,000	12,262,000	0	-
スポーツ振興くじ助成金	同上	0	37,953,000	37,953,000	0	-
22年度選手強化委託金	(財)日本オリンピック委員会	0	6,100,000	6,100,000	0	-
22年度JOCジュニア強化委託金	同上	0	200,000	200,000	0	-
マーケティングプログラム交付金	同上	0	2,366,000	2,366,000	0	-
全日本若手キャンプ助成金	(財)ヨネックススポーツ振興財団	0	750,000	750,000	0	-
合 計		0	61,988,351	61,988,351	0	-

10. 重要な後発事象

該当事項なし

11. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 20,203,300 円

退職給付引当金 20,203,300 円

③退職給付費用に関する事項

勤務費用 1,557,700 円

退職給付費用 1,557,700 円

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

2. 収支計算書

収支計算書総括表 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

単位:円

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
(1)基本財産運用収入	1,357,946	0	0	0	0	0	0	1,357,946
1.基本財産運用収入	1,357,946							1,357,946
(2)会費収入	297,448,500	0	0	0	0	0	0	297,448,500
1.支部分担金	7,500,000							7,500,000
2.会員登録料	256,758,500							256,758,500
3.維持会費	33,190,000							33,190,000
(3)事業収入	141,335,404	3,550,000	0	0	0	0	0	144,885,404
1.大会参加料	18,885,000	3,550,000						22,435,000
2.出版物収入	18,046,160							18,046,160
3.用具検定費	27,919,962							27,919,962
4.公認審判収入	61,449,102							61,449,102
5.技術等級認定料	6,355,380							6,355,380
6.機関誌関係費	8,679,800							8,679,800
(4)補助金等収入	0	61,988,351	0	0	0	0	0	61,988,351
1.補助金収入	0	61,988,351						61,988,351
(5)協賛金寄付金収入	22,366,000	7,185,000	0	0	0	0	0	29,551,000
1.協賛金	20,766,000	7,185,000	0					27,951,000
2.寄付金	1,600,000							1,600,000
3.免税募金	0							0
(6)雑収入	2,041,044	573,070	19,275	32	34,474	0	0	2,667,895
1.受取利息収入	28,880	13,370	19,275	32	34,474			96,031
2.広告料	469,475							469,475
3.雑収入	1,542,689	559,700						2,102,389
(7)他会計からの繰入金収入	0	89,285,179	20,000,000	1,399,053	0	0	△ 110,684,232	0
1.一般会計		89,285,179	20,000,000	1,399,053			△ 110,684,232	0
2.募金会計	0						0	0
事業活動収入計	464,548,894	162,581,600	20,019,275	1,399,085	34,474	0	△ 110,684,232	537,899,096
2. 事業活動支出								
(1)事業費支出	181,485,388	162,319,100	15,862,669	1,370,000	0	0	0	361,037,157
1.指導要領等作成費	700,000							700,000
2.審判検定会・研修会	1,219,254							1,219,254
3.地域グループ育成費	57,692,900							57,692,900
4.大会開催地関係費	46,834,840							46,834,840
5.地域大会補助費	4,300,000							4,300,000
6.大会役員関係費	4,411,210							4,411,210
7.その他大会関係費	844,305							844,305
8.公認審判関係費	19,938,550							19,938,550
9.技術等級関係費	1,860,845							1,860,845
10.用具施設証作成費	1,334,296							1,334,296
11.広報活動費	31,929,078							31,929,078
12.表彰費	10,420,110							10,420,110
13.競技力向上費		145,149,859						145,149,859
14.指導者育成事業費		8,025,768						8,025,768
15.大会開催等関係費		9,143,473						9,143,473
16.会議費			120,835					120,835
17.視察費			214,380					214,380

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引消去	合計
18.親善大会費			1,100,000					1,100,000
19.普及指導費			5,251,097					5,251,097
20.普及指導教材費			174,615					174,615
21.用具費			1,513,224					1,513,224
22.大会振興補助費			191,560					191,560
23.活動促進費			1,136,479					1,136,479
24.国際大会派遣費			6,160,479					6,160,479
25.傷害補償金				1,370,000				1,370,000
26.免税手数料								0
ソフトテニス週間イベント開催費								
(2)管理費支出	124,055,333	0	1,680	29,085	0	0	0	124,086,098
1.人件費	43,987,265							43,987,265
2.会議費	13,602,749							13,602,749
3.会員登録関係費	27,455,239							27,455,239
4.IT関係費	13,436,831							13,436,831
5.一般管理費	18,277,449		1,680	29,085				18,308,214
6.運営費補助	7,295,800							7,295,800
(3)加盟費支出	798,311	0	0	0	0	0	0	798,311
1.加盟費	798,311							798,311
(4)法人税等支出	8,728,900	0	0	0	0	0	0	8,728,900
1.法人税・住民税及び事業税	8,728,900							8,728,900
(5)他会計への繰入金支出	110,684,232	0	0	0	0	0	△ 110,684,232	0
1.一般会計								0
2.助成事業特別会計	89,285,179						△ 89,285,179	0
3.国際特別会計	20,000,000						△ 20,000,000	0
4.傷害補償制度特別会計	1,399,053						△ 1,399,053	0
5.募金会計								0
事業活動支出計	425,752,164	162,319,100	15,864,349	1,399,085	0	0	△ 110,684,232	494,650,466
事業活動収支差額	38,796,730	262,500	4,154,926	0	34,474	0	0	43,248,630
Ⅱ 投資活動収支の部								
1.投資活動収入								
(1)他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
1.一般会計					1,500,000		△ 1,500,000	0
投資活動収入計	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
2.投資活動支出								0
(1)他会計への繰入金支出	1,500,000	262,500	0	0	0	0	△ 1,500,000	262,500
1.職員退職積立金会計	1,500,000						△ 1,500,000	0
(2)固定資産取得支出		262,500						262,500
投資活動支出計	1,500,000	262,500	0	0	0	0	△ 1,500,000	262,500
投資活動収支差額	△ 1,500,000	△ 262,500	0	0	1,500,000	0	0	△ 262,500
Ⅲ 財務活動収支の部								
1.財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	37,296,730	0	4,154,926	0	1,534,474	0	0	42,986,130
収支調整額	1,294,041	0	0	0	△ 1,534,474	0	0	△ 240,433
前期繰越収支差額	94,208,427	0	39,406,895	0	0	0	0	133,615,322
次期繰越収支差額	132,799,198	0	43,561,821	0	0	0	0	176,361,019

収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

一般会計

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)基本財産運用収入	1,000,000	1,357,946	△ 357,946
1.基本財産運用収入	1,000,000	1,357,946	△ 357,946
(2)会費収入	297,230,000	297,448,500	△ 218,500
1.支部分担金	7,500,000	7,500,000	0
2.会員登録料	256,750,000	256,758,500	△ 8,500
3.維持会費	32,980,000	33,190,000	△ 210,000
(3)事業収入	138,117,000	141,335,404	△ 3,218,404
1.大会参加料	22,637,000	18,885,000	3,752,000
2.出版物収入	18,980,000	18,046,160	933,840
3.用具検定費	25,000,000	27,919,962	△ 2,919,962
4.公認審判収入	55,200,000	61,449,102	△ 6,249,102
5.技術等級認定料	7,200,000	6,355,380	844,620
6.機関誌関係費	9,100,000	8,679,800	420,200
(4)補助金等収入	200,000	0	200,000
1.補助金収入	200,000	0	200,000
(5)協賛金寄付金収入	6,300,000	22,366,000	△ 16,066,000
1.協賛金	6,000,000	20,766,000	△ 14,766,000
2.寄付金	300,000	1,600,000	△ 1,300,000
3.免税募金	0	0	0
(6)雑収入	1,570,000	2,041,044	△ 471,044
1.受取利息収入	100,000	28,880	71,120
2.広告料	470,000	469,475	525
3.雑収入	1,000,000	1,542,689	△ 542,689
(7)他会計からの繰入金収入	485,000	0	485,000
1.募金会計	485,000	0	485,000
事業活動収入計	444,902,000	464,548,894	△ 19,646,894
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	197,988,000	181,485,388	16,502,612
1.指導要領等作成費	2,000,000	700,000	1,300,000
2.審判検定会・研修会	1,700,000	1,219,254	480,746
3.地域グループ育成費	57,793,000	57,692,900	100,100
4.大会開催地関係費	51,115,000	46,834,840	4,280,160
5.地域大会補助費	4,300,000	4,300,000	0
6.大会役員関係費	4,200,000	4,411,210	△ 211,210
7.その他大会関係費	1,000,000	844,305	155,695
8.公認審判関係費	18,150,000	19,938,550	△ 1,788,550
9.技術等級関係費	2,000,000	1,860,845	139,155
10.用具施設証作成費	1,300,000	1,334,296	△ 34,296
11.広報活動費	43,850,000	31,929,078	11,920,922
12.表彰費	10,580,000	10,420,110	159,890
ソフトテニス週間イベント開催費	0		
(2)管理費支出	132,239,000	124,055,333	8,183,667
1.人件費	40,293,000	43,987,265	△ 3,694,265

科目	予算額	決算額	差異
2.会議費	14,900,000	13,602,749	1,297,251
3.会員登録関係費	26,500,000	27,455,239	△ 955,239
4.IT関係費	15,000,000	13,436,831	1,563,169
5.一般管理費	28,550,000	18,277,449	10,272,551
6.運営費補助	6,996,000	7,295,800	△ 299,800
(3)加盟費支出	860,000	798,311	61,689
1.加盟費	860,000	798,311	61,689
(4)法人税等支出	0	8,728,900	△ 8,728,900
1.法人税・住民税及び事業税		8,728,900	△ 8,728,900
(5)他会計への繰入金支出	141,096,000	110,684,232	30,411,768
1.助成事業特別会計	98,447,000	89,285,179	9,161,821
2.国際特別会計	40,000,000	20,000,000	20,000,000
3.傷害補償制度特別会計	2,649,000	1,399,053	1,249,947
事業活動支出計	472,183,000	425,752,164	46,430,836
事業活動収支差額	△ 27,281,000	38,796,730	△ 66,077,730
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
(1)他会計への繰入金支出	1,500,000	1,500,000	0
1.職員退職積立金会計	1,500,000	1,500,000	0
投資活動支出計	1,500,000	1,500,000	0
投資活動収支差額	△ 1,500,000	△ 1,500,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	15,427,000	0	15,427,000
当期収支差額	△ 44,208,000	37,296,730	△ 81,504,730
収支調整額	-	1,294,041	△ 1,294,041
前期繰越収支差額	94,208,000	94,208,427	△ 427
次期繰越収支差額	50,000,000	132,799,198	△ 82,799,198

収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

助成事業特別会計

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)事業収入	3,550,000	3,550,000	0
1.大会参加料	3,550,000	3,550,000	0
(2)補助金等収入	60,641,000	61,988,351	△ 1,347,351
1.補助金収入	60,641,000	61,988,351	△ 1,347,351
(3)協賛金寄付金収入	7,000,000	7,185,000	△ 185,000
1.協賛金	7,000,000	7,185,000	△ 185,000
(4)雑収入	3,000	573,070	△ 570,070
1.受取利息収入	3,000	13,370	△ 10,370
2.雑収入	0	559,700	△ 559,700
(5)他会計からの繰入金収入	98,447,000	89,285,179	9,161,821
1.一般会計	98,447,000	89,285,179	9,161,821
事業活動収入計	169,641,000	162,581,600	7,059,400
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	169,641,000	162,319,100	7,321,900
1.競技力向上費	152,980,000	145,149,859	7,830,141
2.指導者育成事業費	7,222,000	8,025,768	△ 803,768
3.大会開催等関係費	9,439,000	9,143,473	295,527
事業活動支出計	169,641,000	162,319,100	7,321,900
事業活動収支差額	0	262,500	△ 262,500
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
(2)固定資産取得支出	0	262,500	△ 262,500
1.固定資産取得支出	0	262,500	△ 262,500
投資活動支出計	0	262,500	△ 262,500
投資活動収支差額	0	△ 262,500	262,500
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	0	0	0
収支調整額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

国際特別会計

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)協賛金寄付金収入	3,000,000	0	3,000,000
1.協賛金	3,000,000	0	3,000,000
(2)雑収入	100,000	19,275	80,725
1.受取利息収入	100,000	19,275	80,725
(3)他会計からの繰入金収入	40,000,000	20,000,000	20,000,000
1.一般会計	40,000,000	20,000,000	20,000,000
事業活動収入計	43,100,000	20,019,275	23,080,725
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	35,300,000	15,862,669	19,437,331
1.会議費	800,000	120,835	679,165
2.視察費	400,000	214,380	185,620
3.親善大会費	1,100,000	1,100,000	0
4.普及指導費	21,000,000	5,251,097	15,748,903
5.普及指導教材費	1,000,000	174,615	825,385
6.用具費	2,500,000	1,513,224	986,776
7.大会振興補助費	1,000,000	191,560	808,440
8.活動促進費	1,000,000	1,136,479	△ 136,479
9.国際大会派遣費	6,500,000	6,160,479	339,521
(2)管理費支出	300,000	1,680	298,320
1.一般管理費	300,000	1,680	298,320
事業活動支出計	35,600,000	15,864,349	19,735,651
事業活動収支差額	7,500,000	4,154,926	3,345,074
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	7,500,000	4,154,926	3,345,074
収支調整額	-	0	0
前期繰越収支差額	39,406,000	39,406,895	△ 895
次期繰越収支差額	46,906,000	43,561,821	3,344,179

収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

傷害補償制度特別会計

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)雑収入	1,000	32	968
1.受取利息収入	1,000	32	968
(2)他会計からの繰入金収入	2,649,000	1,399,053	1,249,947
1.一般会計	2,649,000	1,399,053	1,249,947
事業活動収入計	2,650,000	1,399,085	1,250,915
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	2,500,000	1,370,000	1,130,000
1.傷害補償金	2,500,000	1,370,000	1,130,000
(2)管理費支出	150,000	29,085	120,915
1.一般管理費	150,000	29,085	120,915
事業活動支出計	2,650,000	1,399,085	1,250,915
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

職員退職積立金会計

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)雑収入	20,000	34,474	△ 14,474
1.受取利息収入	20,000	34,474	△ 14,474
事業活動収入計	20,000	34,474	△ 14,474
2. 事業活動支出			
事業活動支出計	0	0	0
事業活動収支差額	20,000	34,474	△ 14,474
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(1)他会計からの繰入金収入	1,500,000	1,500,000	0
1.一般会計	1,500,000	1,500,000	0
投資活動収入計	1,500,000	1,500,000	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	1,500,000	1,500,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	1,520,000	1,534,474	△ 14,474
収支調整額	-	△ 1,534,474	1,534,474
前期繰越収支差額	16,993,000	0	16,993,000
次期繰越収支差額	18,513,000	0	18,513,000

収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

基金会計

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)協賛金寄付金収入	500,000	0	500,000
1.免税募金	500,000	0	500,000
事業活動収入計	500,000	0	500,000
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	15,000	0	15,000
1.免税手数料	15,000	0	15,000
(2)他会計への繰入金支出	485,000	0	485,000
1.一般会計	485,000	0	485,000
事業活動支出計	500,000	0	500,000
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

現金預金の他に短期金銭債権債務及びこれに準ずるもの

なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	77,570,155	162,760,281
未収金	76,386,789	26,836,755
合計	153,956,944	189,597,036
未払金	4,252,422	3,519,178
未払法人税等	7,906,900	8,728,900
預り金	7,709,300	575,939
前受金	473,000	412,000
合計	20,341,622	13,236,017
次期繰越収支差額	133,615,322	176,361,019

独立監査人の監査報告書

平成23年5月6日

財団法人日本ソフトテニス連盟

会 長 林 敏 弘 殿

櫻井公認会計士事務所

公認会計士



私は、財団法人日本ソフトテニス連盟の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの平成22年事業年度の下記の財務諸表及び収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

記

I 財務諸表

1. 一般会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
2. 助成事業会計、国際会計、傷害補償制度会計、職員退職積立金会計、募金会計の各特別会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
3. 貸借対照表総括表
4. 正味財産増減計算書総括表
5. 財産目録

II 収支計算書

1. 一般会計の収支計算書
2. 助成事業会計、国際会計、傷害補償制度会計、職員退職積立金会計、募金会計の各特別会計の収支計算書
3. 収支計算書総括表

この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 私は、財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人日本ソフトテニス連盟の当該財務諸表に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
 - (2) 私は、収支計算書が、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、財団法人日本ソフトテニス連盟の平成22年事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- 財団法人日本ソフトテニス連盟と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

平成23年5月10日

監 査 報 告 書

(財)日本ソフトテニス連盟
会長 林 敏弘 殿

監 事 北村 和久 

監 事 阿部 宗一 

監 事 萬 正一 

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの平成22年度事業に伴う、一般会計及び特別会計（助成事業特別会計・国際特別会計・傷害補償制度特別会計・職員退職積立金会計・募金会計）について、収支決算報告書並びに貸借対照表その他関係書類及び証拠書類等の監査を実施した結果、いずれも適切に処理され、かつ正確であった事を報告いたします。

以 上